

府中市次世代育成支援 行動計画推進協議会

(平成24年度府中市次世代育成支援
行動計画事業の進捗状況等の評価)

報告書

目 次

1	検討経過	… 1 ページ
2	府中市次世代育成支援行動計画の実施状況と評価等（特定事業）	… 3 ページ
3	府中市次世代育成支援行動計画の実施状況と評価等（新規・重点事業）	… 13 ページ
4	府中市次世代育成支援行動計画の実施状況と評価等（評価指標）	… 127 ページ
5	参考	… 132 ページ
	（1）開催記録	
	（2）府中市次世代育成支援行動計画推進協議会設置要綱	
	（3）府中市次世代育成支援行動計画推進協議会委員名簿	

1 検討経過

府中市次世代育成支援行動計画推進協議会（以下「協議会」という。）では、府中市次世代育成支援行動計画（後期計画）（以下「行動計画」という。）に掲載してある事業及び評価指標について、府中市から平成24年度の実施結果等の報告を受け、取組内容等の評価や行動計画の見直し提案について協議した。

（１） 協議内容

行動計画に掲げられた事業及び評価指標について、国が指定した特定事業、行動計画に定める目標を達成するために取り組むべき重点事業及び新規事業並びに評価指標に分け、協議を行った。

ア 国が指定した特定事業についての協議

国が特定事業として指定した事業のうち、府中市が実施している次の事業（括弧内は国の事業名）について、評価及び見直し提案を行った。

- 新生児訪問（乳児家庭全戸訪問事業）
- 育児支援家庭訪問事業（養育支援訪問事業）
- 産前産後家庭サポート事業（養育支援訪問事業）
- ファミリー・サポート・センター事業
- ショートステイ事業
- トワイライトステイ事業
- 子育てひろば事業（地域子育て支援拠点事業）
- 一時預かり・特定保育（一時預かり事業）

イ 行動計画に定める目標を達成するために取り組むべき重点事業及び新規事業についての協議

次の目標及び目標を達成するために取り組む事業のうち、重点事業と新規事業について、評価及び見直し提案を行った。

- 子育て不安の解消
- 地域における子育て支援
- 保育サービスの充実
- 母と子どもの健康支援
- ひとり親家庭への支援
- 障害のある子どもと家庭への支援
- 次代を担う人の育成と教育の充実
- ワーク・ライフ・バランスの推進
- 安全・安心のまちづくりの推進

ウ 行動計画で設定された評価指標についての協議

行動計画の成果を段階的に把握できるよう設定された評価指標のうち、当該年度では数値を得ることのできない一部の評価指標を除き、その評価及び見直し提案を行った。

(2) その他

「府中市次世代育成支援行動計画の実施状況と評価等」の一覧表に記載されている「策定時目標」については、平成21年度（平成22年3月）に行動計画を策定した時点で掲げた平成26年度の目標値です。

2 府中市次世代育成支援行動計画の実施状況と評価等（特定事業）

1 新生児訪問(乳児家庭全戸訪問)								健康推進課
生後4か月までの乳児(未熟児を含む)のいる家庭を訪問し、乳児の発育・栄養・生活環境及び疾病予防等育児に必要な事項について、より適切な指導を行います。また、疾病や異常の早期発見や治療等について助言し、育児不安を解消し、安心して育児に臨むことができるように支援し、児童虐待の予防を図ります。								重点
区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	新生児訪問 実人員 1,547人 延人員 1,649人	新生児訪問 実人員2,172人 延人員2,265人	新生児訪問 実人員2,058人 延人員2,164人	新生児訪問 実人員2,000人 延人員2,100人	新生児訪問 実人員2,119人 延人員2,301人	新生児訪問 実人員2,100人 延人員2,300人		4か月までの乳児の いる家庭の全戸訪問 及び必要な家庭への 支援
平成24年度の 担当課評価	平成24年度より、EPDS(エジンバラ産後うつ病質問票)による評価を全戸に実施しました。訪問数が増加したとともに、支援が必要なケースに対し早期介入ができて、訪問延人数も増加しました。							
平成24年度目標を 達成できなかった理由	*****							
備考		H22 2,422人 9人 11人	H23 2,340人 9人 11人	H24 2,222人 10人 12人				
府中市次世代育成支援 行動計画推進協議会の 評価・提案など	*****							

2 育児支援家庭訪問事業								子育て支援課
育児に不安や悩みを抱える家庭や、育児困難を抱える家庭に対し、支援に応じた職種の訪問員が職員に代わって定期的に家庭訪問を行い、子育ての負担や不安の軽減を図るとともに、児童虐待等の発生を未然に防ぎます。 児童福祉法の改正に伴い、第二種社会福祉事業に位置づけられたことから、子ども家庭部と福祉保健部の連携を図りながらさらに充実させていきます。								重点
区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	訪問員登録者 24人 NPO団体 2団体 対象世帯 83世帯 訪問回数 1,201回	訪問員登録者 26人 NPO団体 2団体 対象世帯 83世帯 訪問回数 923回	訪問員登録者23人 NPO団体 2団体 対象世帯 64世帯 訪問回数 758回 終了世帯 24世帯	関係機関と連携し、支援の必要な家庭に対して支援に応じた職種の訪問員を派遣し、家庭状況の改善と児童虐待防止を図ります。	訪問員登録者29人 NPO団体 2団体 対象世帯 60世帯 訪問回数 689回 終了世帯 23世帯	関係機関と連携し、支援の必要な家庭に対して支援に応じた職種の訪問員を派遣し、家庭状況の改善と児童虐待防止を図ります。		訪問員 30人 訪問世帯 90世帯 訪問事業終了ケース 45世帯 児童福祉法の改正に伴い、第二種社会福祉事業に位置づけられたことから、子ども家庭部と福祉保健部の連携を図りながらさらなる充実
平成24年度の 担当課評価	短期間では結果の出ない事業ですが、訪問を重ねることで親や子どもとの信頼関係や親子の心身の安定など効果が表れる家庭もあり、母親の精神的な支えになる大きな役割を果たしていると考えます。昨年に引き続き、特定妊婦や産後間もない家庭にも、保健センターなど関係機関との連携により数件導入できました。保育所入所など導入当初の目的を達成した事などにより短期間の訪問で支援終了となった家庭が多かったことから、全体的な訪問件数は減少していますが、精神的に不安定な母親は増加する傾向は続いています。							
平成24年度目標を 達成できなかった理由	*****							
備考								
府中市次世代育成支援 行動計画推進協議会の 評価・提案など	*****							

3 産前産後家庭サポート事業								子育て支援課
妊娠中及び出産後の体調不良等により家事や育児が困難な家庭に対して援助者を派遣し、産前産後の家事及び育児の支援を行います。								継続
区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	(多胎) 12世帯 156日 (単胎) 144世帯 588日	(多胎) 10世帯 117日 (単胎) 148世帯 709日	(多胎) 7世帯 62日 (単胎) 168世帯 693日		(多胎) 7世帯 139日 (単胎) 182世帯 800日			
平成24年度の 担当課評価	家事や育児が困難で支援が必要な方に援助者を派遣し、出産前後の生活の安定のための支援を行うことができました。							
平成24年度目標を 達成できなかった理由	*****							
備考								
府中市次世代育成支援 行動計画推進協議会の 評価・提案など	*****							

ファミリー・サポート・センター事業								子育て支援課
育児の援助を受けたい市民と、援助を行いたい市民の間に立ち、子育てに関する相互援助活動の支援や調整を行います。また、ファミリー・サポート・センター事業の周知を図るためポスター掲示をしたり、提供会員の育成を図るため育成講習会を実施するとともに、提供会員の増加に努めます。								重点
区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	会員数 1,219人 活動件数 6,628件	会員数 1,385人 実施日数 353日 (1/1, 2を除く毎日) 活動件数 5,908件	会員数 1,440人 活動件数 5,790件	会員数 1,500人 活動件数 6,000件	会員数 1,426人 活動件数 5,703件	会員数 1,500人 活動件数 6,000件		年総会員数 1,500人 提供会員 400人 活動件数 7,000件
平成24年度の 担当課評価	課題である提供会員の不足については、提供会員講習会参加者の募集方法を工夫した結果、増加しました。地域によって提供会員が不足しているところがあるので、引き続き提供会員の地域のばらつきを改善するなど努めてまいります。他の子育て支援サービスの充実により活動件数は減少しましたが、1対1の相互援助活動できめ細やかな育児援助が可能 became ため、継続が必要なサービスであると考えます。							
平成24年度目標を 達成できなかった理由	午後8時迄の延長保育など市内の他の子育て支援サービスが充実した事により、依頼会員と、活動件数が減少しました。							
備考	H22 H23 H24 提供会員 294人 316人 323人 依頼会員 1,002人 1,032人 1,016人 両方会員 89人 92人 87人							
府中市次世代育成支援 行動計画推進協議会の 評価・提案など	*****							

5 ショートステイ								子育て支援課
保護者が出産、疾病などの理由で、子どもの養育が一時的に困難な場合に、18歳未満の子どもを泊まりがけで預かるショートステイを実施します。								継続
区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	施設数 3施設 定員 12人 延べ利用人数 153人	施設数 3施設 定員 12人 延べ利用人数 249人	施設数 3施設 定員 12人 延べ利用人数 317人		施設数 3施設 定員 12人 延べ利用人数 260人			
平成24年度の 担当課評価	昨年に比べ、ひとり親の傷病によるきょうだいの長期間利用などがなく、例年のどおりの利用状況だったため、昨年より減少しました。							
平成24年度目標を 達成できなかった理由	*****							
備考								
府中市次世代育成支援 行動計画推進協議会の 評価・提案など	*****							

トワイライトステイ								子育て支援課
共働きや残業などで、恒常的に帰宅の遅い保護者に代わり施設内であずかります。学校や保育所へのお迎えと、食事などの提供も行います。								重点
区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	実施施設 2施設 定員 65人 延べ利用人数 5,938人	実施施設 2施設 定員 65人 実施日数 270日 延べ利用人数 6,047人	実施施設 2施設 定員 65人 延べ利用人数 7,077人	実施施設 2施設 定員 65人 延べ利用人数 7,000人	実施施設 2施設 定員 65人 延べ利用人数 9,178人	実施施設 2施設 定員 67人 延べ利用人数 9,100人		延べ利用人数 7,000人
平成24年度の 担当課評価	延べ利用人数について、高倉保育所が約700名増加、しらとりは約1,500名増加するなど、両施設とも利用人数が増加し、特に一昨年まで減少傾向にあったしらとりが大幅に増加しました。24年度から、一定条件を満たした利用者に対する2施設の利用を認めるなどの予約方法の変更を行い、その影響による増加も多少はありますが、大きくは子育て共働き世帯の自然増加が原因と考えます。25年度に向けて、利用者の利用申込みの公平性・公正性をより一層確保するため、インターネット予約の導入や利用料金の見直しを検討しました。							
平成24年度目標を 達成できなかった理由	*****							
備考								
府中市次世代育成支援 行動計画推進協議会の 評価・提案など	*****							

7 子育てひろば事業(地域子育て支援拠点事業)								子育て支援課
在宅子育て家庭の、親同士の交流や親子のふれあいの場を提供し、子育てに関する相談・助言等を行うことで子育て不安を解消します。								重点
区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	子育てひろばA型 6か所(私立保育所 5・市立保育所1) 子育てひろばC型 1か所	子育てひろばA型 7か所(私立保育所 6・市立保育所1) 子育てひろばC型 2か所	子育てひろばA型 7か所(私立保育所 6・市立保育所1) 子育てひろばB型 1か所 子育てひろばC型 2か所	子育てひろばA型 9か所(私立保育所 8・市立保育所1) 子育てひろばB型 1か所 子育てひろばC型 2か所	子育てひろばA型 9か所(私立保育所 8・市立保育所1) 子育てひろばB型 1か所 子育てひろばC型 2か所	子育てひろばA型 8か所(私立保育所 7・市立保育所1) 子育てひろばB型 1か所 子育てひろばC型 2か所		子育てひろば事業 8施設
平成24年度の 担当課評価	平成24年度において新たに2か所で子育てひろばA型を開設し、在宅で子育てをしている家庭に対し子育てに関する相談・助言・情報提供等を行う子育て支援環境の充実を図りました。							
平成24年度目標を 達成できなかった理由	*****							
備考								
府中市次世代育成支援 行動計画推進協議会の 評価・提案など	*****							

8 一時預かり・特定保育								子育て支援課
保護者の入院や息抜き、断続的な就労により、一時的に保育が必要な子どもをあずかる一時預かり・特定保育をします。また、子ども家庭支援センター「たち」においては、保護者のリフレッシュとしての一時預かりを実施します。 特定保育では、利用者の負担軽減を図ります。								重点
区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	私立保育所10か所 (定員:116人) 市立保育所1か所 (定員:24人) 子ども家庭支援センター 1か所(定員:8人)	私立保育所12か所 市立保育所1か所 認証保育所5か所 保育室1か所 子ども家庭支援センター 1か所 両親が就労により特定保育を利用している利用者への負担軽減 【軽減額】 1,000円/日(4時間未満の利用は500円)	私立保育所12か所 市立保育所1か所 認証保育所5か所 保育室1か所 子ども家庭支援センター 1か所 両親が就労により特定保育を利用している利用者への負担軽減 【軽減額】 1,000円/日(4時間未満の利用は500円)	私立保育所13か所 市立保育所1か所 認証保育所6か所 保育室1か所 子ども家庭支援センター 1か所 両親が就労により特定保育を利用している利用者への負担軽減 【軽減額】 1,000円/日(4時間未満の利用は500円)	私立保育所13か所 市立保育所1か所 認証保育所6か所 保育室1か所 子ども家庭支援センター 1か所 両親が就労により特定保育を利用している利用者への負担軽減 【軽減額】 1,000円/日(4時間未満の利用は500円)	私立保育所14か所 市立保育所1か所 認証保育所8か所 保育室1か所 子ども家庭支援センター 1か所 両親が就労により特定保育を利用している利用者への負担軽減 【軽減額】 1,000円/日(4時間未満の利用は500円)		特定保育利用者の負担軽減を図る
平成24年度の 担当課評価	平成24年度において新たに私立(認可)保育所1か所、認証保育所1か所を一時預かり等の実施施設とし、保護者の傷病や息抜き、就労により一時的な保育サービスが必要とする方に対する、一時預かり・特定保育事業の充実をはかりました。また、特定保育事業では利用日数に応じた利用料金の負担軽減を行いました。							
平成24年度目標を 達成できなかった理由	*****							
備考	平成24年度において新たに実施施設となった認証保育所1か所については、利用実績はありませんでした。							
府中市次世代育成支援 行動計画推進協議会の 評価・提案など	*****							

3 府中市次世代育成支援行動計画の実施状況と評価等（新規・重点事業）

目標1 子育て不安の解消

母子健康手帳の配布								健康推進課
妊娠時の母子健康手帳配布時に分かりやすい情報提供を行います。その際、アンケートを全件実施し、特定妊婦などの早期発見・早期支援や児童虐待の予防を図ります。 また、配布時の相談体制を充実するため、保健センター分館での配布を積極的に推進していきます。								重点
区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	妊娠届出数 2,460件 母子健康手帳配布 数 2,469冊	妊娠届出数 2,466件 母子健康手帳配付 数 2,479冊	妊娠届出数 2320件 母子健康手帳配付 数 2338冊 妊娠届出時のアン ケート結果等から支 援した件数 378件	子育て支援課保健師 との連携強化	妊娠届出数 2,347件 母子健康手帳配布 数 2,368冊 妊娠届出時のアン ケート結果等から支 援した件数 381件	子育て支援課、地域 で出産を扱う病院と の連携強化		配布時の相談体制 の充実 妊娠中から支援を 行ったケースの増加
平成24年度の 担当課評価	子育て支援課、健康推進課では、交付時に全員面接し、アンケートを確認することで、妊娠中からの特定妊婦の把握、早期支援を行いました。							
平成24年度目標を 達成できなかった理由	*****							
備考	平成23年度から、本庁の子育て支援課に保健師を配置して母子健康手帳を交付しています。安心して出産に臨むことができるよう、必要な情報提供に努めるとともに、特定妊婦を早期に発見し、支援につなげていきます。							
府中市次世代育成支援 行動計画推進協議会の 評価・提案など	*****							

2 新生児訪問(乳児家庭全戸訪問)(再掲)								健康推進課
生後4か月までの乳児(未熟児を含む)のいる家庭を訪問し、乳児の発育・栄養・生活環境及び疾病予防等育児に必要な事項について、より適切な指導を行います。また、疾病や異常の早期発見や治療等について助言し、育児不安を解消し、安心して育児に臨むことができるように支援し、児童虐待の予防を図ります。								重点
区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	新生児訪問 実人員 1,547人 延人員 1,649人	新生児訪問 実人員2,172人 延人員2,265人	新生児訪問 実人員2,058人 延人員2,164人	新生児訪問 実人員2,000人 延人員2,100人	新生児訪問 実人員2,119人 延人員2,301人	新生児訪問 実人員2,100人 延人員2,300人		4か月までの乳児の いる家庭の全戸訪問 及び必要な家庭への 支援
平成24年度の 担当課評価	平成24年度より、EPDS(エジンバラ産後うつ病質問票)による評価を全戸に実施しました。訪問数が増加したとともに、支援が必要なケースに対し早期介入ができて、訪問延人数も増加しました。							
平成24年度目標を 達成できなかった理由	*****							
備考		H22 2,422人 9人 11人	H23 2,340人 9人 11人	H24 2,222人 10人 12人				
府中市次世代育成支援 行動計画推進協議会の 評価・提案など	*****							

3 乳幼児訪問								健康推進課
育児上必要な事項及び健康管理について、家庭訪問により適切な指導を行います。 また、子どもの疾病や異常の早期発見や治療等について助言し、育児不安の解消や児童虐待の予防を図ります。								重点
区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	訪問件数 実人員 392人 延人員 459人	訪問件数 実人員 446人 延人員 552人	訪問件数 実人員 443人 延人員 663人	訪問件数 380人 延人員 450人	訪問件数 実人員 259人 延人員 567人	訪問件数 400人 延人員 800人		適切な時期での訪問及び指導・助言の実施 関係機関との連携、支援
平成24年度の 担当課評価	新生児訪問でのEPDS(エジンバラ産後うつ病質問票)による評価の導入により、新生児訪問対象期間を過ぎた後の継続支援が増加しています。							
平成24年度目標を 達成できなかった理由	*****							
備考								
府中市次世代育成支援 行動計画推進協議会の 評価・提案など	*****							

3～4か月児健康診査・産婦健康診査								健康推進課
健康診査により、疾病や障害等の早期発見・早期対応を図ります。また、育児不安の解消及び親子の交流の場として活用し、子育て相談や子育て情報提供を行います。 子ども一人ひとりを大切にするため、健康診査データを管理し、未受診者0(ゼロ)を目指すことにより、児童虐待の予防や養育困難家庭への早期支援を図ります。 また、要支援児童については、適切な支援ができるように関係機関との連携を図ります。								重点
区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	3～4か月児健康診査 月3回 受診者数 2,248人 受診率 97.4% 産婦健康診査 月3回 受診者数 2,223人 受診率 97.3%	3～4か月児健康診査 月3回 受診者数 2,371人 受診率 97.9% 産婦健康診査 月3回 受診者数 2,337人 受診率 97.7%	3～4か月児健康診査 月3回 受診者数 2,273人 受診率 97.1% 産婦健康診査 月3回 受診者数 2,254人 受診率 96.9%	3～4か月児健康診査 月3回 受診率 98% 産婦健康診査 月3回 受診率 98%	3～4か月児健康診査 月3回 受診者数 2,157人 受診率 97.1% 産婦健康診査 月3回 受診者数 2,137人 受診率 96.8%	3～4か月児健康診査 月3回 受診率 98% 産婦健康診査 月3回 受診率 98%		未受診者0(ゼロ)を目指す
平成24年度の 担当課評価	受診率に大きな変動はありませんでした。 未受診者に対しては、訪問等で状況把握に努めています。							
平成24年度目標を 達成できなかった理由	未熟児等の長期入院や里帰りなどのため、未受診となる場合がありますが、引き続き状況の把握に努めていきます。							
備考	H23対象人数 3～4か月児健康診査 2,340人 産婦健康診査 2,326人		H24対象人数 3～4か月児健康診査 2,222 人 産婦健康診査 2,208 人					
府中市次世代育成支援 行動計画推進協議会の 評価・提案など	発達障害等、健診で何らかの指摘があった場合に、早期対応できる体制づくり(専門の医療機関や子ども発達障害センターへの連携等)を進めていただきたい。							

5

1歳6か月児健康診査								健康推進課
健康診査により、疾病や障害等の早期発見・早期対応を図ります。また、育児不安の解消及び親子の交流の場として活用し、子育て相談や子育て情報提供を行います。 子ども一人ひとりを大切にするため、健康診査データを管理し、未受診者0(ゼロ)を目指すことにより、児童虐待の予防や養育困難家庭への早期支援を図ります。 また、要支援児童については、適切な支援ができるように関係機関との連携を図ります。								重点
区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	月4回 受診者数 2,269人 受診率 95.1%	月4回 受診者数 2,212人 受診率 94.1%	月4回 受診者数 2,314人 受診率 95.4%	月4回 受診率 98%	月4回 受診者数 2,261人 受診率 95.2%	月4回 受診率 98%		未受診者0(ゼロ)を目指す
平成24年度の 担当課評価	受診率に大きな変動はありませんでした。 健診の場を利用し、子育て相談・指導・情報提供を行い、不安の解消に努めました。 未受診者に対しては、再通知や訪問により状況の把握に努めています。							
平成24年度目標を 達成できなかった理由	実施日時が決まっているため、保護者の就労等未受診となる場合や、長期療養児のため未受診となる場合等ありますが、引き続き状況の把握に努めています。							
備考	H23対象人数 2,426人	H24対象人数 2,374人						
府中市次世代育成支援 行動計画推進協議会の 評価・提案など	発達障害等、健診で何らかの指摘があった場合に、早期対応できる体制づくり(専門の医療機関や子ども発達障害センターへの連携等)を進めていただきたい。							

6

3歳児健康診査

健康推進課

健康診査により、疾病や障害等の早期発見・早期対応を図ります。また、育児不安の解消及び親子の交流の場として活用し、子育て相談や子育て情報提供を行います。
子ども一人ひとりを大切にするため、健康診査データを管理し、未受診者0(ゼロ)を目指すことにより、児童虐待の予防や養育困難家庭への早期支援を図ります。
また、要支援児童については、適切な支援ができるように関係機関との連携を図ります。

重点

区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	月3回 受診者数 2,000人 受診率 92.6%	月3回 受診者数 2,164人 受診率 92.5%	月3回 受診者数 2,272人 受診率 95.1%	月3回 受診率 95%	月3回 受診者数 2,185人 受診率 93.3%	月3回 受診率 95%		未受診者0(ゼロ)を目指す
平成24年度の 担当課評価	受診率に大きな変動はありませんでした。 健診の場を利用し、子育て相談・指導・情報提供を行い、不安の解消に努めました。 未受診者に対しては、再通知や訪問により状況の把握に努めています。							
平成24年度目標を 達成できなかった理由	実施日時が決まっているため、保護者の就労等未受診となる場合や、長期療養児のため未受診となる場合等ありますが、引き続き状況の把握に努めています。							
備考	H23対象人数 2,390人	H24対象人数 2,342人						
府中市次世代育成支援 行動計画推進協議会の 評価・提案など	発達障害等、健診で何らかの指摘があった場合に、早期対応できる体制づくり(専門の医療機関や子ども発達障害センターへの連携等)を進めていただきたい。							

子育て情報の提供								子育て支援課
母子健康手帳配布時や子育て支援課・子ども家庭支援センター「たち」等で、子育て情報誌「子育てのたまて箱」を配布し、子育て情報の周知を図ります。 また、タイムリーな子育て情報を提供できるよう、母子健康手帳の配布時や健康診査時に一時保育、トワイライトステイ、ファミリー・サポート・センター事業、児童虐待防止などの情報提供をします。								重点
区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	母子健康手帳配布時、子育て支援課・子ども家庭支援センター「たち」・文化センター・女性センター・市政情報センター等における子育て情報誌「子育てのたまて箱」の配布 内容を充実させた改訂版の発行	母子健康手帳配布時、子育て支援課・子ども家庭支援センター「たち」・文化センター・女性センター・市政情報センター等、子育て情報誌「子育てのたまて箱」を配布しました。また、転入者に対しては、子育て支援課にて乳児医療証申請時に子育てのたまて箱を配布しました。 年齢に合わせたリーフレットを作成し、健康診査時に配布しました。	母子健康手帳配布時、子育て支援課・子ども家庭支援センター「たち」・文化センター・女性センター・市政情報センター等における子育て情報誌「子育てのたまて箱」の配布及び転入者に対する子育て支援課での乳児医療証申請時における子育てのたまて箱の配布 健康診査時における年齢に合わせたリーフレットの配布	母子健康手帳配布時、子育て支援課・子ども家庭支援センター「たち」・文化センター・女性センター・市政情報センター等における子育て情報誌「子育てのたまて箱」の配布及び転入者に対する子育て支援課での乳児医療証申請時における子育てのたまて箱の配布 健康診査時における年齢に合わせたリーフレットの配布	母子健康手帳配布時、子育て支援課・子ども家庭支援センター「たち」・文化センター・女性センター・市政情報センター等における子育て情報誌「子育てのたまて箱」の配布及び転入者に対する子育て支援課での乳児医療証申請時における子育てのたまて箱の配布 健康診査時における年齢に合わせたリーフレットの配布	子育て情報誌「子育てのたまて箱」について、市民にとってより見やすく活用しやすい誌面構成を行い、母子健康手帳交付時や子育て支援課・子ども家庭支援センター「たち」・文化センター・女性センター・市政情報センター等における子育て支援課での乳児医療証申請時に配布 健康診査時における子育て情報パンフレットの配布	転入してくる子育て世帯への「子育てのたまて箱」の配布 妊娠中の転入者への「子育てのたまて箱」の配布に向けて転入時における案内の配布と希望者への送付 健康診査等における子育て情報パンフレットの配布	
平成24年度の担当課評価	子育て情報誌「子育てのたまて箱」について、株式会社ゼンリンとの協働発行により作成し、市民の方にとってより見やすく、活用しやすい情報誌となるよう内容の充実を図りました。また、昨年度から1万5千部に増刷したことで、関係機関を含めた希望する方全員に配布することができました。							
平成24年度目標を達成できなかった理由	*****							
備考								
府中市次世代育成支援行動計画推進協議会の評価・提案など	*****							

8 多様な手段による情報提供								子育て支援課
広報誌「広報ふちゅう」をはじめ、インターネットの活用や、テレビ広報「まるごと府中」、子育て情報誌「子育てのたまて箱」などを通じて、子育て及びひとり親家庭に関する情報提供を行います。								重点
区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	広報ふちゅう及びインターネット、子育て情報誌による、子育て情報の提供	ホームページの見直しを行い最新情報に更新しました。	従来からの子育てのたまて箱等による情報提供に加え、テレビ広報での情報提供について広報課からの情報収集を行ったほか、子育てサイトの構築及び携帯メールでの情報発信の検討を行った。	テレビ広報での情報提供について検討・開始。 子育てサイトの運営。 携帯メールでの情報発信の開始。	テレビ広報での情報提供について、検討を行い、平成25年度から開始できる準備を整えた。 子育てサイトを開設した。 携帯メールでの情報発信を開始した。	テレビ広報での情報提供を行う。 子育てサイトの運営とメールでの情報発信を継続して行う。		様々な機会を活用しての子育て情報の提供
平成24年度の担当課評価	テレビ広報での情報提供について、平成25年度から開始する準備を整えました。また、子育てサイトを開設するとともに、携帯メールでの情報発信を行うなど、多様な手段による情報提供体制の推進を図りました。							
平成24年度目標を達成できなかった理由	*****							
備考								
府中市次世代育成支援行動計画推進協議会の評価・提案など	*****							

9 子育てサイトの充実								子育て支援課
パソコンや携帯を活用し、子育て団体のホームページにおいて子育て家庭が意見交換できるよう、コミュニティサイトの充実を図ります。								新規
区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況		子育て専用サイトの研究・検討を行いました。	子育てサイトを構築しました。	子育てサイトの運営及びコンテンツ等の内容の充実。	子育てサイトをスタートさせ、その運営及びコンテンツ等の内容の充実をはかりました。また、愛称を「ふわっと」に決定しました。	民間と協働し、より使いやすい子育てサイトの運営及びコンテンツ等の内容の充実を図る。		いつでもどこでもだれでも気軽に活用できる、子育て家庭のコミュニティサイトの充実
平成24年度の担当課評価	平成24年6月から「Fu-CHU(ふちゅう)こそだてサイト」をスタートしました。サイトの愛称を「ふわっと」とし、様々な子育て情報を気軽に検索できるようコンテンツ等の内容の充実を図り、より市民に親しまれ活用されるサイト運営を行いました。							
平成24年度目標を達成できなかった理由	*****							
備考								
府中市次世代育成支援行動計画推進協議会の評価・提案など	*****							

子ども家庭支援センター「たっち」における情報提供								子育て支援課
子ども家庭支援センター「たっち」を子育てに関する情報の集約施設とし、情報の収集・提供を行います。								重点
区 分	現状 （策定時）	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	毎月の「たっちだより」の発行による「たっち」での催しの掲載及び市内のひろば情報、子育て関連の情報提供	「たっちだより」を毎月発行しました。また市内のひろば情報や子育て関連の情報を掲示板や配布等で提供しました。	「たっちだより」を毎月発行しました。また市内のひろば情報や子育て関連の情報を掲示板や配布等で提供しました。	「たっちだより」を毎月発行する。また平成24年度から情報コーナーにパソコンを設置し、「FU-CHU子育てサイト」の閲覧を可能にするなど、情報コーナーの整備・充実を図る。	「たっちだより」を毎月発行しました。また市内のひろば情報や子育て関連の情報を掲示板や配布等で提供しました。また、インターネットで子育て情報を閲覧、検索するため、パソコンを設置しました。	「たっちだより」を毎月発行します。また平成24年度に情報コーナーに設置した子育て情報閲覧用パソコンを活用し、更なる情報コーナーの整備・充実を図ります。		情報コーナーの整備・充実
平成24年度の担当課評価	インターネットにより子育て情報、子育て家庭同士の遊び場など検索、閲覧できるようパソコンを導入しました。							
平成24年度目標を達成できなかった理由	*****							
備考								
府中市次世代育成支援行動計画推進協議会の評価・提案など	*****							

11	児童館における情報提供							市民活動支援課
子ども家庭支援センター「たっち」や文化センター（児童館）において、それぞれの地域で実施している子育て情報などや市内で実施している子育て情報などを掲示し、情報提供を充実します。								重点
区 分	現状 （策定時）	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	文化センターや市内で実施している子ども向けサークルや事業について、各文化センターの掲示板への掲載	文化センター事業をはじめ関係課より依頼のあった事業について掲示物やチラシで情報提供を行いました。またホームページへの掲載も行いました。	文化センター事業をはじめ関係課より依頼のあった事業について掲示物やチラシで情報提供を行いました。またホームページへの掲載も行いました。	文化センターや市内で実施している子ども向けサークルや事業について、各文化センターの掲示板やホームページへの掲載	文化センター事業をはじめ関係課より依頼のあった事業について掲示物やチラシで情報提供を行いました。またホームページへの掲載も行いました。	文化センターや市内で実施している子ども向けサークルや事業について、各文化センターの掲示板やホームページへの掲載		地域で実施している子育て情報の収集と提供
平成24年度の担当課評価	ホームページでの情報提供が充実してきています。また、文化センターで実施している子ども向けサークルについての実施情報等をメール配信システムを使用し情報提供を充実しました。							
平成24年度目標を達成できなかった理由	*****							
備考								
府中市次世代育成支援行動計画推進協議会の評価・提案など	*****							

障害者相談支援事業								障害者福祉課
委託相談支援事業所「み～な」「あけぼの」「ブラザ」において、総合的・一元の相談体制を確立し、障害者が適切なサービスを総合的・効果的に利用できるようにするとともに、関係機関との連携を強化し、相談支援機能の充実を図ります。また、高次脳機能障害・発達障害について、啓発事業の実施、関係機関との連携を図るなど必要支援を行います。								重点
区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	相談支援実施件数と 利用延べ人数 み～な 4,622件 7,955人 あけぼの 2,490件 4,700人 ブラザ 5,341件 5,187人	相談支援実施件数と 利用延べ人数 み～な 4,387件 6,874人 あけぼの 3,581件 6,540人 ブラザ 4,335件 4,335人	・相談支援実施件数 と利用延べ人数 み～な 8,511件 15,567人 あけぼの 3,533件 6,210人 ブラザ 4,128件 4,128人	・委託相談支援事業 所との連絡会を充実 させる。 ・相談支援実施件数 と利用延べ人数 み～な 9,300件 17,100人 あけぼの 3,800件 6,800人 ブラザ 4,500件 4,500人	・相談支援実施件数 と利用延べ人数 み～な 6,032件 11,214人 あけぼの 3,451件 6,296人 ブラザ 4,651件 4,651人	・委託相談支援事業 所との連絡会を充実 させる。 ・相談支援実施件数 と利用延べ人数 み～な 7,000件 13,000人 あけぼの 3,800件 6,800人 ブラザ 4,800件 4,800人		指定相談支援事業 所 3か所以上 相談支援件数 17,000件
平成24年度の 担当課評価	委託している3か所の相談支援事業所と市担当者の定期連絡会を行い、連携を強化し相談機能の充実を図った。委託先ごとに相談件数の増減はあるが、相談支援総件数は、策定時の目標を上回り、障害者の地域での自立生活を支援できていると評価する。							
平成24年度目標を 達成できなかった理由	平成18年度の障害者自立支援法施行後、障害者福祉サービスが広く普及し定着してきているため、相談件数も落ち着いてきた。新規で相談したい方が相談場所がわかるよう、今後も周知活動の強化が必要である。							
備考								
府中市次世代育成支援 行動計画推進協議会の 評価・提案など	*****							

13

子育てひろば事業(再掲)								子育て支援課
在宅子育て家庭の、親同士の交流や親子のふれあいの場を提供し、子育てに関する相談・助言等を行うことで子育て不安を解消します。								重点
区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	子育てひろばA型 6か所(私立保育所 5・市立保育所1) 子育てひろばC型 1か所	子育てひろばA型 7か所(私立保育所 6・市立保育所1) 子育てひろばC型 1か所	子育てひろばA型 9か所(私立保育所 8・市立保育所1) 子育てひろばB型 1か所 子育てひろばC型 2か所	子育てひろばA型 9か所(私立保育所 8・市立保育所1) 子育てひろばB型 1か所 子育てひろばC型 2か所	子育てひろばA型 9か所(私立保育所 8・市立保育所1) 子育てひろばB型 1か所 子育てひろばC型 2か所	子育てひろばA型 8か所(私立保育所 7・市立保育所1) 子育てひろばB型 1か所 子育てひろばC型 2か所		子育てひろば事業 8施設
平成24年度の 担当課評価	平成24年度において新たに2か所で子育てひろばA型を開設し、在宅で子育てをしている家庭に対し子育てに関する相談・助言・情報提供等を行う子育て支援環境の充実を図りました。							
平成24年度目標を 達成できなかった理由	*****							
備考								
府中市次世代育成支援 行動計画推進協議会の 評価・提案など	*****							

14

地域子育て支援(子育てひろば)事業								保育課
児童館や学童クラブ施設などにおいて地域性あふれるひろば事業を実施し、様々な地域から集まる親子の交流と情報交換や仲間づくりを支援します。								重点
区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	ポップコーン 6か所 すきっぷ 18か所 ほののぼ 2か所 ぬくぬく 4か所 ここん 3か所 はじめてアート 1か所 ボランティア 40人	ポップコーン 6か所 すきっぷ 18か所 ほののぼ 2か所 ぬくぬく 4か所 ここん 2か所 はじめてアート 1か所 ボランティア 44人	ポップコーン 6か所 すきっぷ 18か所 ほののぼ 2か所 ぬくぬく 4か所 ここん 2か所 はじめてアート 1か所 ボランティア 43人	ポップコーン 6か所 すきっぷ 18か所 ほののぼ 2か所 ぬくぬく 4か所 ここん 2か所 はじめてアート 1か所 ボランティア 40人	ポップコーン 6か所 すきっぷ 18か所 ほののぼ 2か所 ぬくぬく 6か所 ここん 3か所 はじめてアート 1か所 ボランティア 39人	ポップコーン 6か所 すきっぷ 18か所 ほののぼ 2か所 ぬくぬく 7か所 ここん 3か所 はじめてアート 1か所 ボランティア 40人		ポップコーン 11か所 ボランティア 80人
平成24年度の 担当課評価	様々なひろば事業を実施し多くの人の参加がありました。							
平成24年度目標を 達成できなかった理由	実施か所等については実施目標を概ね達成しているが、登録ボランティアについてはボランティアの個人都合により1名登録からはずれたため、目標である40人に達しなかった。							
備考								
府中市次世代育成支援 行動計画推進協議会の 評価・提案など	*****							

5

子育て地域交流事業								子育て支援課
子ども家庭支援センターを中心に、様々な地域の親子との仲間づくりや、子育て講座、ボランティア活動、交流の場の提供などを行います。また、ボランティア等の協力を得ながら実施回数を増やすとともに、声かけが必要な親子の子育て相談に乗るなど、きめ細かい事業を展開します。								重点
区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	施設2か所 対象年齢 0～6歳 たっち交流ひろば 102,983人 しらとりオープンルーム 2,043人	施設2か所 対象年齢 0～6歳 たっち交流ひろば 117,031人 しらとりオープンルーム 1,962人	施設2か所 対象年齢 0～6歳 たっち交流ひろば 125,928人 しらとりひろば 5,871人 しらとりオープンルーム 1,547人	施設2か所 対象年齢 0～6歳 たっち交流ひろば 126,000人 しらとりひろば 5,900人 しらとりオープンルーム 1,550人	施設2か所 対象年齢 0～6歳 たっち交流ひろば 135,168人 しらとりひろば 7,724人 しらとりオープンルーム 1,443人	施設2か所 対象年齢 0～6歳 たっち交流ひろば 136,000人 しらとりひろば 5,900人 しらとりオープンルーム 1,550人		対象年齢 0～6歳 たっち交流ひろば 107,500人 しらとりオープンルーム、2,200人 地域の子育てサークルやNPOなどとの交流会の開催
平成24年度の 担当課評価	たっち交流ひろばは、夏の猛暑や冬の寒さの影響で入館者が増加しました。しらとりは子育てひろば(B型)を週6日でオープンして2年目となり、企画を工夫するなどして親子の利用者が増加しました。また子育てひろば(B型)事業のなかで引き続きオープンルームを実施し、高齢者施設にて子育て世帯との出前オープンルームを行うなど、世代間交流も行いました。							
平成24年度目標を 達成できなかった理由	*****							
備考								
府中市次世代育成支援 行動計画推進協議会の 評価・提案など	*****							

公会堂を利用した自主活動の場づくり								子育て支援課
公会堂を利用した子育てグループの自主活動を応援し、親同士の交流や親子のふれあい機会をつくり、子育て不安の解消や親同士の仲間づくりを図ります。								重点
区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	3団体	7団体	6団体	7団体	7団体	9団体		6団体
平成24年度の 担当課評価	新たな団体からの申請の相談に応じるなど団体の自主活動の支援に努めた結果、目標を達成することができました。							
平成24年度目標を 達成できなかった理由	*****							
備考								
府中市次世代育成支援 行動計画推進協議会の 評価・提案など	*****							

17	児童館の活用								子育て支援課・ 市民活動支援課
市内11か所にある児童館において、子どもの遊び相手や話し相手となる児童館指導員を各館の状況に応じた配置を行ないます。 また、児童館に子育てボランティアを配置し、親同士の交流や親子の交流、そして子育ての悩みを相談し合える場づくり、親同士の仲間づくりを図ります。									重点
区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標	
				実施目標	実績				
実施状況	〔児童館指導員〕 週5日(平日)4時間 ／日	〔児童館指導員〕 週5日(平日)3時間 ／日 夏休み等長期休暇 中 4時間／日 〔平日午前のボラン ティア配置〕 文化センターの児童 館の午前中を利用し た子育てひろばにつ いて検討しました。	〔児童館指導員〕 週5日(平日)2～3 時間／日 夏休み等長期休暇 中 4時間／日 〔平日午前のボラン ティア配置〕 文化センターの児童 館で子育てボランティ アによる子育てひろ ばを新たに開始しま した。(2か所・2回／ 月)	〔児童館指導員〕 週5日(平日)2～3 時間／日 夏休み等長期休暇 中 4時間／日 〔平日午前のボラン ティア配置〕 文化センターの児童 館で子育てボランティ アによる子育てひろ ばを継続実施。(2か 所・2回／月)	〔児童館指導員〕 週5日(平日)2～3 時間／日 夏休み等長期休暇 中 4時間／日 〔平日午前のボラン ティア配置〕 文化センターの児童 館で子育てボランティ アによる子育てひろ ばを継続実施しまし た。(2か所・2回／ 月)	〔児童館指導員〕 週5日(平日)2～3 時間／日 夏休み等長期休暇 中 4時間／日 〔平日午前のボラン ティア配置〕 文化センターの児童 館で子育てボランティ アによる子育てひろ ばを継続実施。(2か 所・2回／月)		各児童館の実情に応じた児童館指導員の配置 平日の午前中に子育てボランティアを配置し、子育て家庭が集い、交流や情報収集ができる場の提供	
平成24年度の 担当課評価	〔児童館指導員〕児童館指導員の配置については現時点での実施目標は達成されているが、できれば全センター土日も配置するのが望ましい。 〔平日午前のボランティア配置〕文化センターの児童館で子育てボランティアによる子育てひろばを開催し、親同士の交流や親子の交流、そして子育ての悩みを相談し合える場や親同士の仲間づくりの場を提供し、より子育てしやすい環境の充実を図りました。								
平成24年度目標を 達成できなかった理由	*****								
備考									
府中市次世代育成支援 行動計画推進協議会の 評価・提案など	*****								

子どもと家庭の総合相談								子育て支援課
子ども家庭支援センター「たっち」を中心として、子どもとその保護者に対する総合相談事業を実施します。								重点
区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	「たっち」、「しらとり」 の2施設 相談件数 813件	「たっち」、「しらとり」 の2施設 相談件数 830件	「たっち」、「しらとり」 の2施設 相談件数 787件	子どもと家庭の総合 相談事業を実施し、 育児不安・負担の軽 減や児童虐待の発 生予防を図ります。	「たっち」、「しらとり」 の2施設 相談件数 788件	子どもと家庭の総合 相談事業を実施し、 育児不安・負担の軽 減や児童虐待の発 生予防を図ります。 また、スーパーバイ ザーを交えた事例検 討や外部研修などを 積極的に活用し、更 なる相談員のスキル アップを図ります。		育児不安や負担の 解消、軽減のための 相談実施 相談員のスキルアッ プ
平成24年度の 担当課評価	児童相談所と協力して訪問や支援を行うとともに、関係機関とも連携しながら相談事業の充実に努めました。また、定期的に支援が必要な家庭には、育児支援家庭訪問員やヘルパーを派遣して児童虐待の発生防止を図りました。近年の児童虐待による死亡事件の影響で、一時本市でも虐待相談が増加しましたが、一昨年減少した状態で推移しています。相談内容については育児相談が減少し、虐待相談が増加しました。							
平成24年度目標を 達成できなかった理由	*****							
備考	(平成24年度の相談経路の内訳) 児童相談所41、福祉事務所(生活保護)4、保健センター34、市その他50、保育所21、児童福祉施設14、警察等10、医療機関38、学校73、幼稚園4、教育委員会等3、児童委員7、家族・親戚411、近隣・知人58、児童本人7、その他13 計788							
府中市次世代育成支援 行動計画推進協議会の 評価・提案など	*****							

地域子育てクラス								健康推進課
子育ての不安や悩みを気軽に相談できる場として、地域の公会堂や自治会館を会場とし、子育てクラスや未熟児及び多胎児を対象とした子育てクラスを実施することで、育児不安の解消や児童虐待の予防を図ります。								重点
区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	年12回 97組 相談件数 813件	①年22回 279組 ②年5回 20組 の親子が参加	①年12回 96組 ②年6回 57組 の親子が参加	育児不安の強い親子 を対象として実施する。	①年11回 延69組 ②年6回 延79組 の親子が参加	①育児不安の強い親子 を対象として実施する。 ②未熟児及び障害児 の親子を対象として 実施する。		年20回
平成24年度の 担当課評価	他部署で実施されている子育て支援事業の状況を把握し、健康推進課が実施するべき事業の展開を検討しながら実施しました。 ①は、23年度まで地域交流のグループでしたが、24年度より新生児訪問・3～4か月児健診からのフォローのグループとして対象者を変更して開始しました。 対象者の状況に応じて適切な参加の時期などに配慮しながら実施しています。 ②未熟児や障害児をもつ親同士の交流や情報交換の場として実施し、不安の軽減に努めました。							
平成24年度目標を 達成できなかった理由	*****							
備考								
府中市次世代育成支援 行動計画推進協議会の 評価・提案など	*****							

虐待予防								健康推進課
母子保健事業（健康診査、教育、相談、訪問）を通して、虐待の予防と早期発見、早期対応により、乳幼児の健全な育成を図ります。								重点
区 分	現状 （策定時）	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	母子保健事業（健康診査、教育、相談、訪問）を通しての虐待の予防と早期発見、早期対応	保健師、助産師等専門職が相談を受け、必要なケースはたち等とも連携	保健師、助産師等専門職が相談を受け、必要なケースはたち等とも連携	母子保健事業（健康診査、教育、相談、訪問）を通しての相談体制の充実	保健師、助産師等専門職が相談を受け、必要なケースはたち等とも連携	母子保健事業（健康診査、教育、相談、訪問）を通しての相談体制の充実		母子保健事業を通じての虐待の予防
平成24年度の担当課評価	ハイリスク妊婦・要支援家庭について、健診や訪問等母子保健事業を利用し、タイムリーな状況の把握、支援に努めました。また、子ども家庭支援センター等関係機関と連携し、支援策について検討しています。							
平成24年度目標を達成できなかった理由	*****							
備考								
府中市次世代育成支援行動計画推進協議会の評価・提案など	*****							

21

児童虐待の相談対応

子育て支援課

児童虐待に関する相談体制を充実させるとともに、関係機関と連携して情報を共有し、虐待の早期発見・早期支援に努め、児童虐待の防止を図ります。また、児童虐待をしてしまった親に対する支援を行います。

重点

区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	継続的な支援が必要な家庭に育児支援家庭訪問事業を導入、職員に替わって訪問員による支援と状況の改善	学校等との定期的な情報提供を9月から実施し、要支援児童の状況を把握するとともに関係機関との連携を強化する事ができました。	学校等との定期的な情報提供を継続して実施し、要支援児童等の状況を把握するとともに、関係機関との連携を強化する事ができました。	22年度に作成した児童虐待防止マニュアル(改訂版)を更に活用し、虐待の知識や対応を広い機関に周知するとともに連携の強化を図ります。	児童虐待の発生予防・早期発見及び早期支援に向け、22年度に作成した児童虐待防止マニュアル(改訂版)等を活用し、各関係機関との連携強化及び支援体制の整備を図りました。	児童虐待の発生予防・早期発見及び早期支援に向け、22年度に作成した児童虐待防止マニュアル(改訂版)等を活用し、各関係機関との連携強化及び支援体制の整備を図ります。		児童虐待の発生予防・早期発見・早期支援が重要であることから、子ども家庭部と福祉保健部の連携強化と支援体制の整備
平成24年度の担当課評価	近年の虐待死事件の影響で22年度に大幅に増加した児童虐待相談が一旦減少しましたが、今年度は多少増加しました。引き続き児童相談所や関係機関と連携しながらその対応に努めました。児童虐待の知識や対応を広く周知するため、関係機関が活用しやすい児童虐待防止マニュアル(改訂版)を活用しました。							
平成24年度目標を達成できなかった理由	*****							
備考								
府中市次世代育成支援行動計画推進協議会の評価・提案など	*****							

DV防止の情報・資料の収集と提供								市民活動支援課
市民にDVへの正しい理解を普及・啓発するために、女性センター情報資料室にDVに関する資料を積極的に収集します。また、国・都などからの情報を効果的に周知するため、講座を実施する他、それらの情報をセンター内へ掲示し、実施事業などでPRなどを行います。さらに、庁内関係課との連携を図るためにDV対策連携会議を実施します。今後の計画としては、DVの予防のための啓発として、女性を対象としたチラシ等の配布だけではなく、「DVは犯罪であり児童虐待の温床となる」という意識を醸成するため、男性を含め広く市民に向けた啓発を実施していきます。								重点
区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	DV防止に関する情報の収集・掲示 DV防止講座を1回実施 男女共同参画推進フォーラム内でDVに関する分科会を実施 DV対策連携会議を1回実施	DV防止に関する情報の収集・掲示 男女共同参画推進フォーラム、DVに関する分科会にて講座開催 内容「DVの現場から」 「支配」は暴力	DV防止に関する情報の収集・掲示 フォーラム内でDV関連講座開催。内容「DVの現場から」 DV対策連携会議を1回実施	DV防止に関する情報の収集・掲示 フォーラム内でDV関連講座開催 DV対策連携会議を1回実施	DV防止に関する情報の収集・掲示 フォーラム内でDV関連講座開催。内容「DVの現場から」 DV対策連携会議を1回実施	DV防止に関する情報の収集・掲示 フォーラム内でDV関連講座開催 DV対策連携会議を1回実施		DV防止に関する情報の収集・掲示の拡充 DV防止講座を年1回以上実施 DV対策連携会議を継続的に開催
平成24年度の 担当課評価	DV防止に関する情報の収集・掲示を実施しました。 男女共同参画推進フォーラム内でDVに関する講座を実施するとともに、DV連携会議を定期的に開催しました。 DV対策連携会議を1回実施しました。							
平成24年度目標を 達成できなかった理由	*****							
備考								
府中市次世代育成支援 行動計画推進協議会の 評価・提案など	*****							

23	女性に対する暴力をなくす運動事業								市民活動支援課
毎年11月12日から25日までの期間を、国が「女性に対する暴力をなくす運動」期間として定めています。 本市においてもこれに賛同し、DV啓発に関する講座を実施します。 今後は、この「女性に対する暴力をなくす運動」期間を利用して、市民に向けてDVの内容を啓発できるように、自治会の回覧等を利用するなど、集中的に普及啓発活動に取り組みます。									重点
区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標	
				実施目標	実績				
実施状況	「女性に対する暴力をなくす運動」期間にちなみ、関連講座を実施 DV対策連携会議を1回実施	講座：平成22年11月17日 内容「女と男のよりよい関係～DV防止法を中心に～」 参加者 16人 連携会議：平成22年8月16日	講座：平成24年11月17日 内容「DV問題から自分らしい生き方を考える」 参加者 13人 連携会議：平成24年2月22日 運動期間にパープルの製作とともに、啓発	「女性に対する暴力をなくす運動」期間にちなみ、関連講座を実施 DV対策連携会議を1回実施 運動期間に啓発事業の実施	講座：平成25年11月15日 内容：「女性の貧困問題からDVを考える」 参加者：11人 連携会議：平成25年2月27日 運動期間にパープルの製作とともに、啓発	「女性に対する暴力をなくす運動」期間にちなみ、関連講座を実施 DV対策連携会議を1回実施 運動期間に啓発事業の実施		継続的に年1回以上の講座を実施 DV対策連携会議を継続的に開催 市民向けにDV啓発のための周知	
平成24年度の担当課評価	関連講座の参加者は11名と減少してしまいましたが、今年度は運動の期間にあわせ、DV啓発ポスターの掲示やパープルの製作し啓発事業としました。 また、DV対策連携会議は今年度も1回実施しました。								
平成24年度目標を達成できなかった理由	*****								
備考									
府中市次世代育成支援行動計画推進協議会の評価・提案など	*****								

親支援事業								子育て支援課
育児に不安を抱え子どもに虐待をしてしまいそうな、又はしてしまった母親を対象に、悩みや不安を打ち明けながら、自分なりの子育てを見つけ親子の成長を支援していくグループ活動を支援します。								重点
区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	たっち 2グループ 43回実施 登録者 27人 参加人数 101人 NP 3コース(しらとり) 27回実施 参加人数 411人	たっち 2グループ 42回実施 登録者 26人 参加人数 125人 NP 3コース(しらとり) 20回実施 参加人数 361人	たっち 3グループ 51回実施 登録者 30人 参加人数 149人 NP(しらとり) 9回実施 参加人数 183人	現在実施している2グループと、昨年からスタートしたコミュニケーショントレーニングを加えて実施し、親の子育て力の向上に努めます。	たっち 3グループ 50回実施 登録者 33人 参加人数 149人 NP(しらとり) 7回実施 参加人数 130人	現在の3グループとしらとりでのNPを継続して実施し、親の子育て力の向上に努めます。		たっち2グループの登録者数45人 NP 3コース
平成24年度の担当課評価	参加者である母親自身が自分の育ちや気持ちを受け止めて子育てに生かしていくことが難しいことも多いため、ハイリスク群のグループでは、安定した参加者数での活動が難しいですが、児童虐待防止、重篤化防止には必要な事業であると考えます。たっちの3グループとしらとりのNP1コース、保健センターの1グループで、それぞれ役割分担を行いながら、親の子育て力の向上に努めました。							
平成24年度目標を達成できなかった理由	*****							
備考								
府中市次世代育成支援行動計画推進協議会の評価・提案など	*****							

25

育児支援家庭訪問事業(再掲)

子育て支援課

育児に不安や悩みを抱える家庭や、育児困難を抱える家庭に対し、支援に応じた職種の訪問員が職員に代わって定期的に家庭訪問を行い、子育ての負担や不安の軽減を図るとともに、児童虐待等の発生を未然に防ぎます。
児童福祉法の改正に伴い、第二種社会福祉事業に位置づけられたことから、子ども家庭部と福祉保健部の連携を図りながらさらに充実させていきます。

重点

区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	訪問員登録者 24人 NPO団体 2団体 対象世帯 83世帯 訪問回数 1,201回	訪問員登録者 26人 NPO団体 2団体 対象世帯 83世帯 訪問回数 923回	訪問員登録者23人 NPO団体 2団体 対象世帯 64世帯 訪問回数 758回 終了世帯 24世帯	関係機関と連携し、 支援の必要な家庭に 対して支援に応じた 職種の訪問員を派遣し、 家庭状況の改善 と児童虐待防止を図 ります。	訪問員登録者29人 NPO団体 2団体 対象世帯 60世帯 訪問回数 689回 終了世帯 23世帯	関係機関と連携し、 支援の必要な家庭に 対して支援に応じた 職種の訪問員を派遣し、 家庭状況の改善 と児童虐待防止を図 ります。		訪問員 30人 訪問世帯 90世帯 訪問事業終了ケース 45世帯 児童福祉法の改正に 伴い、第二種社会福 祉事業に位置づけら れたことから、子ども 家庭部と福祉保健部 の連携を図りながら さらなる充実
平成24年度の 担当課評価	短期間では結果の出ない事業ですが、訪問を重ねることで親や子どもとの信頼関係や親子の心身の安定など効果が表れる家庭もあり、母親の精神的な支えになる大きな役割を果たしていると考えます。昨年に引き続き、特定妊婦や産後間もない家庭にも、保健センターなど関係機関との連携により数件導入できました。保育所入所など導入当初の目的を達成した事などにより短期間の訪問で支援終了となった家庭が多かったことから、全体的な訪問件数は減少していますが、精神的に不安定な母親は増加する傾向は続いています。							
平成24年度目標を 達成できなかった理由	*****							
備考								
府中市次世代育成支援 行動計画推進協議会の 評価・提案など	*****							

目標2 地域における子育て支援

28	小学生のためのブックトーク「よむよむ探検隊」							図書館
	小学4～6年生を対象に、テーマごとに楽しい本の紹介を行います。小学生にとって時間の余裕のある土曜日に設定することで、図書館の利用を促し、読書の楽しさを得てもらいます。							新規
区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況		年5回 28人	年5回 16人	年5回 55人	年5回 33人 (中央図書館)	年5回 55人 (中央図書館)		毎月1回 年12回実施
平成24年度の 担当課評価	開催時間を午前から午後2時に変更した要因もあり、参加者が徐々に増えました。							
平成24年度目標を 達成できなかった理由	時間を変更したことでのPR不足と、公園などで行われるイベントや行事と重なることもあり、参加者が伸び悩みました。							
備考								
府中市次世代育成支援 行動計画推進協議会の 評価・提案など	*****							

27

子育てひろば事業(地域子育て支援拠点事業)(再掲)

子育て支援課

在宅子育て家庭の、親同士の交流や親子のふれあいの場を提供し、子育てに関する相談・助言等を行うことで子育て不安を解消します。

重点

区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	子育てひろばA型 6か所(私立保育所 5・市立保育所1) 子育てひろばC型 1か所	子育てひろばA型 7か所(私立保育所 6・市立保育所1) 子育てひろばC型 1か所	子育てひろばA型 9か所(私立保育所 8・市立保育所1) 子育てひろばB型 1か所 子育てひろばC型 2か所	子育てひろばA型 9か所(私立保育所 8・市立保育所1) 子育てひろばB型 1か所 子育てひろばC型 2か所	子育てひろばA型 9か所(私立保育所 8・市立保育所1) 子育てひろばB型 1か所 子育てひろばC型 2か所	子育てひろばA型 8か所(私立保育所 7・市立保育所1) 子育てひろばB型 1か所 子育てひろばC型 2か所		子育てひろば事業 8施設
平成24年度の 担当課評価	平成24年度において新たに2か所で子育てひろばA型を開設し、在宅で子育てをしている家庭に対し子育てに関する相談・助言・情報提供等を行う子育て支援環境の充実を図りました。							
平成24年度目標を 達成できなかった理由	*****							
備考								
府中市次世代育成支援 行動計画推進協議会の 評価・提案など	*****							

28

地域子育て支援(子育てひろば)事業(再掲)								保育課
児童館や学童クラブ施設などにおいて地域性あふれるひろば事業を実施し、様々な地域から集まる親子の交流と情報交換や仲間づくりを支援します。								重点
区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	ポップコーン 6か所 すきっぷ 18か所 ほののぼ 2か所 ぬくぬく 4か所 ここん 3か所 はじめてアート 1か 所 ボランティア 40人	ポップコーン 6か所 すきっぷ 18か所 ほののぼ 2か所 ぬくぬく 4か所 ここん 2か所 はじめてアート 1か 所 ボランティア 44人	ポップコーン 6か所 すきっぷ 18か所 ほののぼ 2か所 ぬくぬく 4か所 ここん 2か所 はじめてアート 1か 所 ボランティア 43人	ポップコーン 6か所 すきっぷ 18か所 ほののぼ 2か所 ぬくぬく 4か所 ここん 2か所 はじめてアート 1か 所 ボランティア 40人	ポップコーン 6か所 すきっぷ 18か所 ほののぼ 2か所 ぬくぬく 6か所 ここん 3か所 はじめてアート 1か 所 ボランティア 39人	ポップコーン 6か所 すきっぷ 18か所 ほののぼ 2か所 ぬくぬく 7か所 ここん 3か所 はじめてアート 1か 所 ボランティア 40人		ポップコーン 11か所 ボランティア 80人
平成24年度の 担当課評価	様々なひろば事業を実施し多くの人の参加がありました。							
平成24年度目標を 達成できなかった理由	実施か所等については実施目標を概ね達成しているが、登録ボランティアについてはボランティアの個人都合により1名登録からはずれたため、目標である40人に達しなかった。							
備考								
府中市次世代育成支援 行動計画推進協議会の 評価・提案など	*****							

29

子育て地域交流事業(再掲)

子育て支援課

子ども家庭支援センターを中心に、様々な地域の親子との仲間づくりや、子育て講座、ボランティア活動、交流の場の提供などを行います。また、ボランティア等の協力を得ながら実施回数を増やすとともに、声かけが必要な親子の子育て相談に乗るなど、きめ細かい事業を展開します。

重点

区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	施設2か所 対象年齢 0～6歳 たっち交流ひろば 102,983人 しらとりオープンルーム 2,043人	施設2か所 対象年齢 0～6歳 たっち交流ひろば 117,031人 しらとりオープンルーム 1,962人	施設2か所 対象年齢 0～6歳 たっち交流ひろば 125,928人 しらとりひろば 5,871人 しらとりオープンルーム 1,547人	施設2か所 対象年齢 0～6歳 たっち交流ひろば 126,000人 しらとりひろば 5,900人 しらとりオープンルーム 1,550人	施設2か所 対象年齢 0～6歳 たっち交流ひろば 135,168人 しらとりひろば 7,724人 しらとりオープンルーム 1,443人	施設2か所 対象年齢 0～6歳 たっち交流ひろば 136,000人 しらとりひろば 5,900人 しらとりオープンルーム 1,550人		対象年齢 0～6歳 たっち交流ひろば 107,500人 しらとりオープンルーム 2,200人 地域の子育てサークルやNPOなどとの交流会の開催
平成24年度の 担当課評価	たっち交流ひろばは、夏の猛暑や冬の寒さの影響で入館者が増加しました。しらとりは子育てひろば(B型)を週6日でオープンして2年目となり、企画を工夫するなどして親子の利用者が増加しました。また子育てひろば(B型)事業のなかで引き続きオープンルームを実施し、高齢者施設にて子育て世帯との出前オープンルームを行うなど、世代間交流も行いました。							
平成24年度目標を 達成できなかった理由	*****							
備考								
府中市次世代育成支援 行動計画推進協議会の 評価・提案など	*****							

公会堂を利用した自主活動の場づくり(再掲)								子育て支援課
公会堂を利用した子育てグループの自主活動を応援し、親同士の交流や親子のふれあい機会をつくり、子育て不安の解消や親同士の仲間づくりを図ります。								重点
区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	3団体	7団体	6団体	7団体	7団体	9団体		6団体
平成24年度の 担当課評価	新たな団体からの申請の相談に応じるなど団体の自主活動の支援に努めた結果、目標を達成することができました。							
平成24年度目標を 達成できなかった理由	*****							
備考								
府中市次世代育成支援 行動計画推進協議会の 評価・提案など	*****							

31

児童館の活用(再掲)								子育て支援課・市民活動支援課
市内11か所にある児童館において、子どもの遊び相手や話し相手となる児童館指導員を各館の状況に応じた配置を行います。 また、児童館に子育てボランティアを配置し、親同士の交流や親子の交流、そして子育ての悩みを相談し合える場づくり、親同士の仲間づくりを図ります。								重点
区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	[児童館指導員] 週5日(平日)4時間／日	[児童館指導員] 週5日(平日)3時間／日 夏休み等長期休暇中 4時間／日	[児童館指導員] 週5日(平日)2～3時間／日 夏休み等長期休暇中 4時間／日	[児童館指導員] 週5日(平日)2～3時間／日 夏休み等長期休暇中 4時間／日	[児童館指導員] 週5日(平日)2～3時間／日 夏休み等長期休暇中 4時間／日	[児童館指導員] 週5日(平日)2～3時間／日 夏休み等長期休暇中 4時間／日		各児童館の実情に応じた児童館指導員の配置 平日の午前中に子育てボランティアを配置し、子育て家庭が集い、交流や情報収集ができる場の提供
平成24年度の担当課評価	[児童館指導員] 児童館指導員の配置については現時点での実施目標は達成されているが、できれば全センター土日も配置するのが望ましい。 [平日午前のボランティア配置] 文化センターの児童館で子育てボランティアによる子育てひろばを開催し、親同士の交流や親子の交流、そして子育ての悩みを相談し合える場や親同士の仲間づくりの場を提供し、より子育てしやすい環境の充実を図りました。							
平成24年度目標を達成できなかった理由	*****							
備考								
府中市次世代育成支援行動計画推進協議会の評価・提案など	*****							

32

児童館における情報提供(再掲)

市民活動支援課

子ども家庭支援センター「たっち」や文化センター(児童館)において、それぞれの地域で実施している子育て情報などや市内で実施している子育て情報などを掲示し、情報提供を充実します。

重点

区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	文化センターや市内で実施している子ども向けサークルや事業について、各文化センターの掲示板への掲載	文化センター事業をはじめ関係課より依頼のあった事業について掲示物やチラシで情報提供を行いました。またホームページへの掲載も行いました。	文化センター事業をはじめ関係課より依頼のあった事業について掲示物やチラシで情報提供を行いました。またホームページへの掲載も行いました。	文化センターや市内で実施している子ども向けサークルや事業について、各文化センターの掲示板やホームページへの掲載	文化センター事業をはじめ関係課より依頼のあった事業について掲示物やチラシで情報提供を行いました。またホームページへの掲載も行いました。	文化センターや市内で実施している子ども向けサークルや事業について、各文化センターの掲示板やホームページへの掲載		地域で実施している子育て情報の収集と提供
平成24年度の担当課評価	ホームページでの情報提供が充実してきています。また、文化センターで実施している子ども向けサークルについての実施情報等をメール配信システムを使用し情報提供を充実しました。							
平成24年度目標を達成できなかった理由	*****							
備考								
府中市次世代育成支援行動計画推進協議会の評価・提案など	*****							

33

市立幼稚園園庭開放

学務保健課

市立幼稚園の園庭開放を開園時間以外に開放し、在籍児はもとより未就園児、近隣幼児等の安全で安心して遊べる場所として提供するとともに、保護者の交流の場とします。

重点

区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	市立幼稚園 3か所 週4回 園庭開放参加者 7,729人 矢崎幼稚園 2,558人 みどり幼稚園 2,278人 小柳幼稚園 2,893人	市立幼稚園 3か所 週4回 園庭開放参加者 9,822人 矢崎幼稚園 2,263人 みどり幼稚園 5,119人 小柳幼稚園 2,440人	市立幼稚園 3か所 週4回 園庭開放参加者 10,487人 矢崎幼稚園 2,793人 みどり幼稚園 2,846人 小柳幼稚園 4,848人	市立幼稚園 3か所 週4回 園庭開放参加者 8,100人 矢崎幼稚園 2,500人 みどり幼稚園 2,800人 小柳幼稚園 2,800人	市立幼稚園 3か所 週4回 園庭開放参加者 9,513人 矢崎幼稚園 2,711人 みどり幼稚園 2,348人 小柳幼稚園 4,454人	市立幼稚園 3か所 週4回 園庭開放参加者 8,400人 矢崎幼稚園 2,800人 みどり幼稚園 2,800人 小柳幼稚園 2,800人		子育て相談の充実
平成24年度の 担当課評価	本事業は、幼稚園児の保護者にも定着している事業であり、実施目標を上回る成果が得られました。							
平成24年度目標を 達成できなかった理由	*****							
備考								
府中市次世代育成支援 行動計画推進協議会の 評価・提案など	*****							

おはなし会								図書館
おはなし(ストーリーテリング)や絵本の読み聞かせを通し、読書の楽しみ、想像力をはぐくむきっかけとします。平成21年度からは、中央図書館は毎週木曜日(小学生対象の回に参加がほとんどないことより1日2回から1回へ(但し、小学生向けに別事業実施))及び第1土曜日、地区図書館は毎月1回、図書館職員と市民であるおはなしボランティアとの協働で行っています。また、中央図書館では、夏と冬各1回、おたのしみおはなし会を行っています。								重点
区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	中央図書館 1,691人 夏のおたのしみおはなし会 (中央)1回 58人(内子ども58人) 冬のおたのしみおはなし会 (中央)1回 35人(内子ども35人) 地区図書館 35回 342人(内子ども275人)	中央図書館 782人 (内子ども588人) 夏のおたのしみおはなし会 (中央)1回 49人(内子ども43人) 冬のおたのしみおはなし会 (中央)1回 29人(内子ども25人) 地区図書館 125回 1,109人(内子ども822人)	中央図書館 871人 (内子ども691人) 夏のおたのしみおはなし会 (中央)45人(内子ども38人) 冬のおたのしみおはなし会 (中央)1回 29人(内子ども24人) 地区図書館 139回 1,135人(内子ども829人)	中央図書館 1,000人 (内子ども950人) 夏のおたのしみおはなし会 (中央)1回 60人(内子ども50人) 冬のおたのしみおはなし会 (中央)1回 50人(内子ども40人) 地区図書館 139回 1,000人(内子ども800人)	中央図書館 945人 (内子ども690人) 夏のおたのしみおはなし会 (中央)1回 44人(内子ども36人) 冬のおたのしみおはなし会 (中央)1回 32人(内子ども23人) 地区図書館 141回 1,104人(内子ども809人)	中央図書館 1,000人(内子ども950人) 夏のおたのしみおはなし会 (中央)1回 60人(内子ども50人) 冬のおたのしみおはなし会 (中央)1回50人(内子ども40人) 地区図書館 147回 1,150人(内子ども850人)		中央図書館 1,700人 夏のおたのしみおはなし会(中央)1回60人 (内子ども60人) 冬のおたのしみおはなし会(中央)1回60人 (内子ども60人) 地区図書館 144回 2,500人 (内子ども2,380人)
平成24年度の 担当課評価	中央・地区図書館とも定例のおはなし会の活動内容やPR効果などにより参加者が増え、徐々に定着してきています。							
平成24年度目標を 達成できなかった理由	小学生の参加者は、昨年度同様に今年度も減少しています。学校の時間帯や学習塾や習い事などの要因も考えられます。							
備考								
府中市次世代育成支援 行動計画推進協議会の 評価・提案など	*****							

35

ちいさい子のためのおはなし会								図書館
1・2歳の乳幼児と保護者を対象に、絵本の読み聞かせや手遊び、わらべうたなどを行い、読書やことばの楽しさを知ってもらい、子どもと保護者のふれあいを促します。平成21年度から、中央図書館は毎月第2・4木曜日、地区図書館は各館毎月1回、市職員と市民によるおはなしボランティアと協働で実施しています。								重点
区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	中央図書館 24回 825人 (内子ども419人) 地区図書館 46回 942人 (内子ども488人)	中央図書館 22回 633人 (内子ども323人) 地区図書館 125回 1,563人 (内子ども831人)	中央図書館 24回 579人 (内子ども295人) 地区図書館 138回 1,808人 (内子ども968人)	中央図書館 24回 720人 (内子ども360人) 地区図書館 152回 1,900人 (内子ども950人)	中央図書館 23回 634人 (内子ども319人) 地区図書館 141回 1,786人 (内子ども829人)	中央図書館 24回 720人 (内子ども360人) 地区図書館 147回 1,900人 (内子ども950人)		中央図書館は現状維持 地区図書館 144回 2,880人 (内子ども2,440人)
平成24年度の担当課評価	中央図書館は、おはなし会日程表を各行事ごとに配布するなどの効果により、参加人数が増えました。							
平成24年度目標を達成できなかった理由	地区図書館は減少し、伸び悩みの傾向にあります。小さい子どもを連れての参加となるため、天候にも左右されることも理由に考えられます。							
備考								
府中市次世代育成支援行動計画推進協議会の評価・提案など	*****							

赤ちゃん絵本文庫

図書館

3、4か月児及び1歳6か月児健康診査時に、絵本の読み聞かせやわらべうた、手あそびなどを実施し、保護者とともに読書へのきっかけとします。3、4か月児健康診査では、赤ちゃんの図書館利用カードの登録も行い、図書館利用への働きかけも行います。市職員とおはなしボランティアと協働で実施しています。

重点

区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	利用登録者数 927人 貸出人数 247人 貸出冊数 798冊	利用登録者数 917人 貸出人数 205人 貸出冊数 639冊	利用登録者数914人 貸出人数 259人 貸出冊数 852冊	利用登録者数 950人 貸出人数 270人 貸出冊数 900冊	利用登録者数920人 貸出人数 197人 貸出冊数 529冊	利用登録者数 950人 貸出人数 270人 貸出冊数 900冊		利用登録者数 1,300人 貸出人数 500人 貸出冊数 1,100冊
平成24年度の 担当課評価	職員とボランティアで、本の読み聞かせや登録、図書館の利用などの案内をしています。利用登録者数は昨年度に比べ増えました。							
平成24年度目標を 達成できなかった理由	貸出に関しても声掛けを積極的に行っていますが、決められた時間の、健診の合間での対応に慌ただしさを感じます。特に、天候・子どもの体調・荷物の多さなどの事情も理由に考えられます。							
備考								
府中市次世代育成支援 行動計画推進協議会の 評価・提案など	*****							

図書館サービス								図書館
全13館で所蔵する資料を活用し、さらにインターネットやCD-ROMなど新たな媒体も活用しつつ、子どもに読書の楽しさを知らせ、また、子どもの学びや知りたいという好奇心に対応できるように、資料の充実や図書館の使いやすさへの工夫に取り組んでいきます。また、きめ細かい読書相談やレファレンスサービスを行うとともに、子どもの心をはぐむ本との出会いの場として、PFI事業者も含め事業を展開していくなど、図書館ボランティアと協働しながら、また、学校と連携しながら図書館サービスの充実を行います。								重点
区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	ブックトーク講習会 一般・教師等対象 全 3回 21人 キャンペーン「たびた びよんでほんのた び」子ども対象 758 人 夏休み読書キャン ペーン「本の本だい すき！」子ども対象 917人 出前講座 計4回117 人(内子ども11人) 学校への事業(ブック トーク等) 計4校 253人(内子ども200 人)	学校司書教諭・指導 補助員等へのブック トーク等研修 3回 キャンペーン「たびた びよんでほんのた び」子ども対象 772 人 夏休み読書キャン ペーン「本の本だい すき！」子ども対象 876人 出前講座 計4回93 人 学校への事業 計2校 164人(内子ども124 人)	子ども読書キャン ペーン「たびたびよ んでほんのたび」子 ども対象1,630人 夏休み読書キャン ペーン「この本よんだ かい！」子ども対象 968人 出前講座 計3回52 人 学校への事業 計3 校 276人(内子 ども265人)	学校司書教諭・指導 補助員等へのブック トーク等研修 3回 キャンペーン「たび たびよんでほんのた び」子ども対象1,0 00人 夏休み読書キャン ペーン「この本だい すき！」子ども対象 1,000人 出前講座 計4回100 人 学校への事業 計4校 287人(内子ども274 人)	学校図書館指導補 助員への学級貸出・ 配送便の説明 子ども読書キャン ペーン「たびたびよ んでほんのたび」子 ども対象1,399人 夏休み読書キャン ペーン「この本だい すき！」子ども対象 876人 出前講座 計2回22 人 学校への事業 計6校 287人(内子ども274 人)	学校司書教諭・指導 補助員等への研修 等 2回 キャンペーン「たびた びよんでほんのた び」子ども対象1,3 00人 夏休み読書キャン ペーン「この本読んだ かい？」子ども対象 1,000人 出前講座 計3回70 人 学校への事業 計5 校		キャンペーン 参加子ども人数 1,000人 夏休み読書キャン ペーン 参加子ども人数 1,200人 出前講座 6回 学校への事業 6校
平成24年度の 担当課評価	学校司書教諭や指導補助員への研修は、学校側の都合で行われませんでした。子ども読書キャンペーンや夏休みキャンペーンは、行事としては定着してきていますが、参加者は減少となりました。学校への事業は、小学校からの依頼で読み聞かせについての講義・実習を行いました。							
平成24年度目標を 達成できなかった理由	子ども読書キャンペーンや夏休みキャンペーンの参加者の減少は、テーマ本(ともだち)の範囲が不明瞭だったことと、学校の夏休み短縮(公立は29日始業日)などの影響が考えられます。							
備考								
府中市次世代育成支援 行動計画推進協議会の 評価・提案など	*****							

公園・緑地								公園緑地課
市内のどこからでも歩いていける範囲に公園があることを目指し、公園の整備を進めます。街区公園など地域に密着した公園は、コミュニティの場として活用できるように、地域の人びとが主体となった管理・運営を行います。また、子どもが安心して楽しく利用できるよう、安全に配慮した遊具等の設置や安全管理、砂場などの衛生管理を行います。								重点
区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	181ha (市面積の6.34%)	老朽化が激しい木製複合遊具の取替え(1公園)や砂場殺菌(全公園)を実施できました。	老朽化が激しい木製複合遊具の取替え(1公園)や改修(2公園)工事、また、砂場殺菌(全公園)を実施できました。	老朽化した公園遊具などの改修や取替え、砂場の砂殺菌、補充作業を行う。	遊具の新設(2公園)工事や砂場殺菌(全公園)を実施できました。	老朽化した公園遊具などの改修や取替え、砂場の砂殺菌、補充作業を行う。		子どもが安心して楽しく利用できる公園整備
平成24年度の 担当課評価	限られた財源の中、すべての公園の老朽化した施設に対応することはできませんが、平成24年度目標は達成できました。平成25年度以降も引き続き、老朽化が進み、危険度の高いものから順次、改修等を行っていきます。							
平成24年度目標を 達成できなかった理由	*****							
備考								
府中市次世代育成支援 行動計画推進協議会の 評価・提案など	*****							

39

子育て関連団体と地域とのネットワーク化

子育て支援課

子育てに関わる団体等による組織を設け、団体間の情報交換や地域の実情に応じた取り組みを支援します。

重点

区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	地域子育てひろば活動団体との情報交換	子育てひろば団体交流会を実施し、202組、399人の親子が参加しました。	子育てひろば団体交流会を実施し、189組、364人の親子が参加しました。	子育てひろば団体交流会の実施	子育てひろば団体交流会を実施し、267組、530人の親子が参加するなど、子育てグループ等の地域グループの活動支援を継続し、子育て関係団体と地域とのネットワーク化を図りました。	子育てひろば団体交流会を継続して実施するなど、子育てグループ等の地域グループの活動支援を継続し、子育て関係団体と地域とのネットワーク化を図ります。		ひろば会議の継続並びに子ども家庭支援センター運営協議会における子育て関係団体と地域のネットワーク化
平成24年度の担当課評価	市内で子育てひろばを実施している方達と共催で、ルミエール府中において「ひろげよう！子育てひろばのわ」というイベント名で交流会を開催しました。出産を控えた妊婦さんと育児中の母たちの交流できる機会も作りました。							
平成24年度目標を達成できなかった理由	*****							
備考								
府中市次世代育成支援行動計画推進協議会の評価・提案など	*****							

子育てボランティアの育成講座								子育て支援課
社会福祉協議会と連携し、子育て支援事業などへのボランティアの受け入れや活動の場を提供するとともに、地域の子育てひろばやサークルの活動を支援するボランティアの育成を行います。								重点
区 分	現状 （策定時）	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	社会福祉協議会のボランティア登録者に活動の場として「たっち」交流ひろばの提供	ボランティア養成講座 参加延数 27人 ステップアップ講座 参加延数 16人	ボランティア養成講座 参加延数 23人 ステップアップ講座 参加延数 13人	子育て支援ボランティア養成講座、ステップアップ講座を実施し人材の育成と活用を図ります。	ボランティア養成講座 参加延数 21人 ステップアップ講座 参加延数 29人 また、講座修了者への場の提供を図るなど、活動件数の拡大に努めました。	子育て支援ボランティア養成講座、ステップアップ講座を実施し人材の育成と活用を図ります。また、講座修了者への場の提供を図るなど、活動件数の拡大に努めます。		年2コース実施 （1回はスキルアップコース） 講座終了者の活動件数の拡大
平成24年度の担当課評価	一般市民や学生を対象にしたボランティア養成講座と、既にボランティアとして活動している人を対象にしたステップアップ講座を実施し、希望者には「たっち」や「しらとり」、保健センター、社会福祉協議会などのボランティア体験の場を提供し、市内の子育てひろばなどでのボランティア活動に繋がりました。							
平成24年度目標を達成できなかった理由	*****							
備考								
府中市次世代育成支援行動計画推進協議会の評価・提案など	*****							

41

ファミリー・サポート・センター事業(再掲)

子育て支援課

育児の援助を受けたい市民と、援助を行いたい市民の間に立ち、子育てに関する相互援助活動の支援や調整を行います。また、ファミリー・サポート・センター事業の周知を図るためポスター掲示をしたり、提供会員の育成を図るため育成講習会を実施するとともに、提供会員の増加に努めます。

重点

区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	会員数 1,219人 活動件数 6,628件	会員数 1,385人 実施日数 353日 (1/1, 2を除く毎日) 活動件数 5,908件	会員数 1,440人 活動件数 5,790件	会員数 1,500人 活動件数 6,000件	会員数 1,426人 活動件数 5,703件	会員数 1,500人 活動件数 6,000件		年総会員数 1,500人 提供会員 400人 活動件数 7,000件
平成24年度の 担当課評価	課題である提供会員の不足については、提供会員講習会参加者の募集方法を工夫した結果、増加しました。地域によって提供会員が不足しているところがあるので、引き続き提供会員の地域のばらつきを改善するなど努めてまいります。他の子育て支援サービスの充実により活動件数は減少しましたが、1対1の相互援助活動できめ細やかな育児援助が可能なため、継続が必要なサービスであると考えます。							
平成24年度目標を 達成できなかった理由	午後8時迄の延長保育など市内の他の子育て支援サービスが充実した事により、依頼会員と、活動件数が減少しました。							
備考	H22 提供会員 294人 依頼会員 1,002人 両方会員 89人	H23 316人 1,032人 92人	H24 323人 1,016人 87人					
府中市次世代育成支援 行動計画推進協議会の 評価・提案など	*****							

子ども手当								子育て支援課
中学3年生(15歳に達した日の属する年度末)までの子どもを養育している保護者(生計中心者)に子ども手当を支給します。								新規
区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況		延対象者数 361,516 人	延対象者数 384,959 人	延対象者数 437,064 人	延対象者数 71,926 人			延対象者数 399,564 人
平成24年度の 担当課評価	対象者へ周知徹底を図り、適正な支給に努めました(平成24年度から児童手当へ移行したため、実績は平成24年3月分までの子ども手当として支給した人数を計上しました。)。							
平成24年度目標を 達成できなかった理由	* * * * *							
備考	【参考】児童手当 平成24年度実績 延対象者数 317,209人 児童手当 平成25年度見込 対象者見込数 389,016人							
府中市次世代育成支援 行動計画推進協議会の 評価・提案など	* * * * *							

目標3 保育サービスの充実

43	認可保育所							保育課
	私立保育園の新設や分園の開設を行うことにより、待機児童の解消を目指します。 また、市立保育所への民間活力導入の検討を行います。							重点
区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	認可定員 3,589人 市立16施設 1,704人 私立17施設 1,885人	認可定員 3,911人 市立16施設 1,745人 私立21施設 2,166人	認可定員 4,025人 市立16施設 1,745人 私立22施設 2,280人	認可定員 4,266人 市立16施設 1,745人 私立25施設 2,521人	認可定員 4,336人 市立16施設 1,745人 私立25施設 2,591人	認可定員 4,404人 市立16施設 1,754人 私立25施設 2,650人		41施設 4,343人
平成24年度の 担当課評価	保育所の新設等により計画以上の定員増を行いました。							
平成24年度目標を 達成できなかった理由	*****							
備考								
府中市次世代育成支援 行動計画推進協議会の 評価・提案など	*****							

障害児保育								保育課
心身に障害のある子どもの保護者のニーズに応えるため、民間保育所の新設時などにあわせて入所定員枠を拡大します。								重点
区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	63人	68人	69人	65人	76人	65人		受け入れ増
平成24年度の 担当課評価	障害児の受入に努めました。							
平成24年度目標を 達成できなかった理由	*****							
備考								
府中市次世代育成支援 行動計画推進協議会の 評価・提案など	*****							

認可外保育所(認証・保育室等)								保育課
認証保育所の新設や保育室の認証保育所等への移行を支援します。また、認定こども園や家庭的保育事業(以下「保育ママ」という。)の導入に向けて検討します。								重点
区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	定員 315人 認証 9施設 265人 保育室 3施設 50人	定員 331人 認証 9施設 281人 保育室 3施設 50人	定員 421人 認証 12施設 395人 保育室 2施設 26人	定員 459人 認証 13施設 424人 保育室 2施設 35人	定員 465人 認証 13施設 430人 保育室 2施設 35人	定員 528人 認証 15施設 484人 保育室 2施設 35人 家庭的保育 3か所 15人		認証 19施設 575人
平成24年度の 担当課評価	保育所の新設等により計画以上の定員増を行いました。							
平成24年度目標を 達成できなかった理由	*****							
備考								
府中市次世代育成支援 行動計画推進協議会の 評価・提案など	*****							

病児・病後児保育

子育て支援課

病気の子どもを医療機関併設型の施設であずかります。また、病気の回復期にある子どもを施設であずかる、病児・病後児保育の充実を図ります。

重点

区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	実施施設 1か所 定員 4人 実施時間 18時まで 延べ利用人数 12人	実施施設 1か所 定員 5人 実施時間 18時まで 延べ利用人数 599人	実施施設 2か所 定員 10人 実施時間 18時まで 延べ利用人数 865人	実施施設 2か所 定員 10人 実施時間 18時まで 延べ利用人数 900人	実施施設 2か所 定員 10人 実施時間 18時まで 延べ利用人数 732人	実施施設 2か所 定員 10人 実施時間 18時まで 延べ利用人数 800人		実施施設 病児・病後児保育 * 2施設 利用人数 800人
平成24年度の 担当課評価	補助事業になって4年、2施設になって2年経過し、本事業と実施施設の周知がされてきましたが、年間を通して病児が減少したため上記の実績となりました。							
平成24年度目標を 達成できなかった理由	病児保育の延べ利用人数については、策定時の数値が目標というよりはいわば「見込み」であり、現状としては年間800人程度の受入れが可能な態勢の整備を行っていることから、その範囲内で推移している状況となります。							
備考	H22 H23 H24 提供会員 294人 316人 323人 依頼会員 1,002人 1,032人 1,016人 両方会員 89人 92人 87人							
府中市次世代育成支援 行動計画推進協議会の 評価・提案など	*****							

47

一時預かり・特定保育(再掲)								子育て支援課
保護者の入院や息抜き、断続的な就労により、一時的に保育が必要な子どもをあずかる一時預かり・特定保育をします。また、子ども家庭支援センター「たっち」においては、保護者のリフレッシュとしての一時預かりを実施します。 特定保育では、利用者の負担軽減を図ります。								重点
区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	私立保育所10か所 (定員:116人) 市立保育所1か所 (定員:24人) 子ども家庭支援センター 1か所(定員:8人)	私立保育所12か所 市立保育所1か所 認証保育所5か所 保育室1か所 子ども家庭支援センター 1か所 両親が就労により特定保育を利用している利用者への負担軽減 私立保育所12か所	私立保育所12か所 市立保育所1か所 認証保育所5か所 保育室1か所 子ども家庭支援センター 1か所 両親が就労により特定保育を利用している利用者への負担軽減 【軽減額】 1,000円/日(4時間未満の利用は500円)	私立保育所13か所 市立保育所1か所 認証保育所6か所 保育室1か所 子ども家庭支援センター 1か所 両親が就労により特定保育を利用している利用者への負担軽減 【軽減額】 1,000円/日(4時間未満の利用は500円)	私立保育所13か所 市立保育所1か所 認証保育所6か所 保育室1か所 子ども家庭支援センター 1か所 両親が就労により特定保育を利用している利用者への負担軽減 【軽減額】 1,000円/日(4時間未満の利用は500円)	私立保育所14か所 市立保育所1か所 認証保育所8か所 保育室1か所 子ども家庭支援センター 1か所 両親が就労により特定保育を利用している利用者への負担軽減 【軽減額】 1,000円/日(4時間未満の利用は500円)	特定保育利用者の負担軽減を図る	
平成24年度の担当課評価	平成24年度において新たに私立(認可)保育所1か所、認証保育所1か所を一時預かり等の実施施設とし、保護者の傷病や息抜き、就労により一時的な保育サービスが必要とする方に対する、一時預かり・特定保育事業の充実をはかりました。また、特定保育事業では利用日数に応じた利用料金の負担軽減を行いました。							
平成24年度目標を達成できなかった理由	*****							
備考	平成24年度において新たに実施施設となった認証保育所1か所については、利用実績はありませんでした。							
府中市次世代育成支援行動計画推進協議会の評価・提案など	*****							

ファミリー・サポート・センター事業(再掲)								子育て支援課
育児の援助を受けたい市民と、援助を行いたい市民の間に立ち、子育てに関する相互援助活動の支援や調整を行います。また、ファミリー・サポート・センター事業の周知を図るためポスター掲示をしたり、提供会員の育成を図るため育成講習会を実施するとともに、提供会員の増加に努めます。								重点
区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	会員数 1,219人 活動件数 6,628件	会員数 1,385人 実施日数 353日 (1/1, 2を除く毎日) 活動件数 5,908件	会員数 1,440人 活動件数 5,790件	会員数 1,500人 活動件数 6,000件	会員数 1,426人 活動件数 5,703件	会員数 1,500人 活動件数 6,000件		年総会員数 1,500人 提供会員 400人 活動件数 7,000件
平成24年度の 担当課評価	課題である提供会員の不足については、提供会員講習会参加者の募集方法を工夫した結果、増加しました。地域によって提供会員が不足しているところがあるので、引き続き提供会員の地域のばらつきを改善するなど努めてまいります。他の子育て支援サービスの充実により活動件数は減少しましたが、1対1の相互援助活動できめ細やかな育児援助が可能なため、継続が必要なサービスであると考えます。							
平成24年度目標を 達成できなかった理由	午後8時迄の延長保育など市内の他の子育て支援サービスが充実した事により、依頼会員と、活動件数が減少しました。							
備考	H22 H23 H24 提供会員 294人 316人 323人 依頼会員 1,002人 1,032人 1,016人 両方会員 89人 92人 87人							
府中市次世代育成支援 行動計画推進協議会の 評価・提案など	*****							

49

トワイライトステイ(再掲)

子育て支援課

共働きや残業などで、恒常的に帰宅の遅い保護者に代わり施設内であずかります。学校や保育所へのお迎えと、食事などの提供も行います。

重点

区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	実施施設 2施設 定員 65人 延べ利用人数 5,938人	実施施設 2施設 定員 65人 実施日数 270日 延べ利用人数 6,047人	実施施設 2施設 定員 65人 延べ利用人数 7,000人	実施施設 2施設 定員 65人 延べ利用人数 7,000人	実施施設 2施設 定員 65人 延べ利用人数 9,178人	実施施設 2施設 定員 67人 延べ利用人数 9,100人		延べ利用人数 7,000人
平成24年度の 担当課評価	延べ利用人数について、高倉保育所が約700名増加、しらとりは約1,500名増加するなど、両施設とも利用人数が増加し、特に一昨年まで減少傾向にあったしらとりが大幅に増加しました。24年度から、一定条件を満たした利用者に対する2施設の利用を認めるなどの予約方法の変更を行い、その影響による増加も多少はありますが、大きくは子育て共働き世帯の自然増加が原因と考えます。25年度に向けて、利用者の利用申込みの公平性・公正性をより一層確保するため、インターネット予約の導入や利用料金の見直しを検討しました。							
平成24年度目標を 達成できなかった理由	*****							
備考								
府中市次世代育成支援 行動計画推進協議会の 評価・提案など	*****							

延長保育								保育課
市立保育所及び私立保育園で、夕方から夜にかけて保育が必要な子どもをあずかる時間延長保育を行います。								重点
区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	19時まで 23施設 20時まで 7施設 21時まで 1施設 22時まで 2施設	19時まで 26施設 20時まで 8施設 21時まで 1施設 22時まで 2施設	19時まで 26施設 20時まで 9施設 21時まで 1施設 22時まで 2施設	19時まで 27施設 20時まで 12施設 22時まで 2施設	19時まで 27施設 20時まで 12施設 22時まで 2施設	19時まで 27施設 20時まで 12施設 22時まで 2施設		19時以上 全施設
平成24年度の 担当課評価	全施設で19時以上の延長保育を実施しました。							
平成24年度目標を 達成できなかった理由	*****							
備考								
府中市次世代育成支援 行動計画推進協議会の 評価・提案など	*****							

51

保育所における質の向上のための取り組み(アクションプログラム)								保育課
施設長及び職員への研修、保育実践に関する調査研究、保育士による保育内容等の自己評価などを行い、保育の質の向上を図ります。								新規
区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況		研修の充実 保育に関する研究の 実施 自己評価の実施	研修の充実 保育に関する研究の 実施 自己評価の実施	研修の充実 保育に関する研究の 実施 自己評価の実施	研修の充実 保育に関する研究の 実施 自己評価の実施	研修の充実 保育に関する研究の 実施 自己評価の実施		研修の充実 保育に関する研究の 実施 自己評価の実施
平成24年度の 担当課評価	市立保育所全体で様々な研修に取り組むとともに、私立保育園とも合同で研修を行いました。また、保育指針に基づき自己評価を行いました。							
平成24年度目標を 達成できなかった理由	*****							
備考								
府中市次世代育成支援 行動計画推進協議会の 評価・提案など	*****							

市立幼稚園園庭開放(再掲)								学務保健課
市立幼稚園の園庭開放を開園時間以外に開放し、在籍児はもとより未就園児、近隣幼児等の安全で安心して遊べる場所として提供するとともに、保護者の交流の場とします。								重点
区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	市立幼稚園 3か所 週4回 園庭開放参加者 7,729人 矢崎幼稚園 2,558人 みどり幼稚園 2,278人 小柳幼稚園 2,893人	市立幼稚園 3か所 週4回 園庭開放参加者 9,822人 矢崎幼稚園 2,263人 みどり幼稚園 5,119人 小柳幼稚園 2,440人	市立幼稚園 3か所 週4回 園庭開放参加者 10,487人 矢崎幼稚園 2,793人 みどり幼稚園 2,846人 小柳幼稚園 4,848人	市立幼稚園 3か所 週4回 園庭開放参加者 8,100人 矢崎幼稚園 2,500人 みどり幼稚園 2,800人 小柳幼稚園 2,800人	市立幼稚園 3か所 週4回 園庭開放参加者 9,513人 矢崎幼稚園 2,711人 みどり幼稚園 2,348人 小柳幼稚園 4,454人	市立幼稚園 3か所 週4回 園庭開放参加者 8,400人 矢崎幼稚園 2,800人 みどり幼稚園 2,800人 小柳幼稚園 2,800人		子育て相談の充実
平成24年度の 担当課評価	本事業は、幼稚園児の保護者にも定着している事業であり、実施目標を上回る成果が得られました。							
平成24年度目標を 達成できなかった理由	* * * * *							
備考								
府中市次世代育成支援 行動計画推進協議会の 評価・提案など	* * * * *							

53

市立幼稚園障害児保育								学務保健課
心身に障害がある幼児又は運動発達遅滞、精神発達遅滞などが疑われる幼児に対する幼児教育を充実します。								重点
区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	各園4歳児1名	矢崎幼稚園 3人 みどり幼稚園 3人 小柳幼稚園 3人	矢崎幼稚園 4人 みどり幼稚園 3人 小柳幼稚園 4人	矢崎幼稚園 4人 みどり幼稚園 4人 小柳幼稚園 4人	矢崎幼稚園 7人 みどり幼稚園 3人 小柳幼稚園 3人	矢崎幼稚園 4人 みどり幼稚園 4人 小柳幼稚園 4人		各園4歳児2名・5歳児2名の受入
平成24年度の 担当課評価	各園3名または7名の心身に障害がある幼児又は運動発達遅滞、精神発達遅滞などが疑われる幼児を受入れ、健常児とともに幼児教育を行っており、3園合計の受入人数は、目標を達成することができました。							
平成24年度目標を 達成できなかった理由	*****							
備考								
府中市次世代育成支援 行動計画推進協議会の 評価・提案など	*****							

目標4 母と子どもの健康支援

54

新生児訪問(乳児家庭全戸訪問)(再掲)								健康推進課
生後4か月までの乳児(未熟児を含む)のいる家庭を訪問し、乳児の発育・栄養・生活環境及び疾病予防等育児に必要な事項について、より適切な指導を行います。また、疾病や異常の早期発見や治療等について助言し、育児不安を解消し、安心して育児に臨むことができるように支援し、児童虐待の予防を図ります。								重点
区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	新生児訪問 実人員 1,547人 延人員 1,649人	新生児訪問 実人員2,172人 延人員2,265人	新生児訪問 実人員2,058人 延人員2,164人	新生児訪問 実人員2,000人 延人員2,100人	新生児訪問 実人員2,119人 延人員2,301人	新生児訪問 実人員2,100人 延人員2,300人		4か月までの乳児の いる家庭の全戸訪問 及び必要な家庭への 支援
平成24年度の 担当課評価	平成24年度より、EPDS(エジンバラ産後うつ病質問票)による評価を全戸に実施しました。訪問数が増加したとともに、支援が必要なケースに対し早期介入ができ、訪問延人数も増加しました。							
平成24年度目標を 達成できなかった理由	*****							
備考	訪問対象者数 訪問員(市職員) 訪問指導員(委託)	H22 2,422人 9人 11人	H23 2,340人 9人 11人	H24 2,222人 10人 12人				
府中市次世代育成支援 行動計画推進協議会の 評価・提案など	*****							

5

乳幼児訪問(再掲)								健康推進課
育児上必要な事項及び健康管理について、家庭訪問により適切な指導を行います。 また、子どもの疾病や異常の早期発見や治療等について助言し、育児不安の解消や児童虐待の予防を図ります。								重点
区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	訪問件数 実人員 392人 延人員 459人	訪問件数 実人員 446人 延人員 552人	訪問件数 実人員 443人 延人員 663人	訪問件数 380人 延人員 450人	訪問件数 実人員 259人 延人員 567人	訪問件数 400人 延人員 800人		適切な時期での訪問 及び指導・助言の実 施 関係機関との連携、 支援
平成24年度の 担当課評価	新生児訪問でのEPDS(エジンバラ産後うつ病質問票)による評価の導入により、新生児訪問対象期間を過ぎた後の継続支援が増加しています。							
平成24年度目標を 達成できなかった理由	*****							
備考								
府中市次世代育成支援 行動計画推進協議会の 評価・提案など	*****							

3～4か月児健康診査・産婦健康診査(再掲)								健康推進課
健康診査により、疾病や障害等の早期発見・早期対応を図ります。また、育児不安の解消及び親子の交流の場として活用し、子育て相談や子育て情報提供を行います。 子ども一人ひとりを大切にするため、健康診査データを管理し、未受診者0(ゼロ)を目指すことにより、児童虐待の予防や養育困難家庭への早期支援を図ります。 また、要支援児童については、適切な支援ができるように関係機関との連携を図ります。								重点
区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	3～4か月児健康診査 月3回 受診者数 2,248人 受診率 97.4% 産婦健康診査 月3回 受診者数 2,223人 受診率 97.3%	3～4か月児健康診査 月3回 受診者数 2,371人 受診率 97.9% 産婦健康診査 月3回 受診者数 2,337人 受診率 97.7%	3～4か月児健康診査 月3回 受診者数 2,273人 受診率 97.1% 産婦健康診査 月3回 受診者数 2,254人 受診率 96.9%	3～4か月児健康診査 月3回 受診率 98% 産婦健康診査 月3回 受診率 98%	3～4か月児健康診査 月3回 受診者数 2,157人 受診率 97.1% 産婦健康診査 月3回 受診者数 2,137人 受診率 96.8%	3～4か月児健康診査 月3回 受診率 98% 産婦健康診査 月3回 受診率 98%		未受診者0(ゼロ)を目指す
平成24年度の担当課評価	受診率に大きな変動はありませんでした。 未受診者に対しては、訪問等で状況把握に努めています。							
平成24年度目標を達成できなかった理由	未熟児等の長期入院や里帰りなどのため、未受診となる場合がありますが、引き続き状況の把握に努めていきます。							
備考	H23対象人数 3～4か月児健康診査 2,340人 産婦健康診査 2,326人			H24対象人数 3～4か月児健康診査 2,222人 産婦健康診査 2,208人				
府中市次世代育成支援 行動計画推進協議会の 評価・提案など								
発達障害等、健診で何らかの指摘があった場合に、早期対応できる体制づくり(専門の医療機関や子ども発達障害センターへの連携等)を進めていただきたい。								

57

1歳6か月児健康診査(再掲)

健康推進課

重点

健康診査により、疾病や障害等の早期発見・早期対応を図ります。また、育児不安の解消及び親子の交流の場として活用し、子育て相談や子育て情報提供を行います。
子ども一人ひとりを大切にするため、健康診査データを管理し、未受診者0(ゼロ)を目指すことにより、児童虐待の予防や養育困難家庭への早期支援を図ります。
また、要支援児童については、適切な支援ができるように関係機関との連携を図ります。

区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	月4回 受診者数 2,269人 受診率 95.1%	月4回 受診者数 2,212人 受診率 94.1%	月4回 受診者数 2,314人 受診率 95.4%	月4回 受診率 98%	月4回 受診者数 2,261人 受診率 95.2%	月4回 受診率 98%		未受診者0(ゼロ)を目指す
平成24年度の 担当課評価	受診率に大きな変動はありませんでした。 健診の場を利用し、子育て相談・指導・情報提供を行い、不安の解消に努めました。 未受診者に対しては、再通知や訪問により状況の把握に努めています。							
平成24年度目標を 達成できなかった理由	実施日時が決まっているため、保護者の就労等未受診となる場合や、長期療養児のため未受診となる場合等ありますが、引き続き状況の把握に努めています。							
備考	H23対象人数 2,426人	H24対象人数 2,374人						
府中市次世代育成支援 行動計画推進協議会の 評価・提案など	発達障害等、健診で何らかの指摘があった場合に、早期対応できる体制づくり(専門の医療機関や子ども発達障害センターへの連携等)を進めていただきたい。							

58

3歳児健康診査(再掲)

健康推進課

健康診査により、疾病や障害等の早期発見・早期対応を図ります。また、育児不安の解消及び親子の交流の場として活用し、子育て相談や子育て情報提供を行います。

子ども一人ひとりを大切にするため、健康診査データを管理し、未受診者0(ゼロ)を目指すことにより、児童虐待の予防や養育困難家庭への早期支援を図ります。

また、要支援児童については、適切な支援ができるように関係機関との連携を図ります。

重点

区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	月3回 受診者数 2,000人 受診率 92.6%	月3回 受診者数 2,164人 受診率 92.5%	月3回 受診者数 2,272人 受診率 95.1%	月3回 受診率 95%	月3回 受診者数 2,185人 受診率 93.3%	月3回 受診率 95%		未受診者0(ゼロ)を目指す
平成24年度の 担当課評価	受診率に大きな変動はありませんでした。 健診の場を利用し、子育て相談・指導・情報提供を行い、不安の解消に努めました。 未受診者に対しては、再通知や訪問により状況の把握に努めています。							
平成24年度目標を 達成できなかった理由	実施日時が決まっているため、保護者の就労等未受診となる場合や、長期療養児のため未受診となる場合等ありますが、引き続き状況の把握に努めています。							
備考	H23対象人数 2,390人	H24対象人数 2,342人						
府中市次世代育成支援 行動計画推進協議会の 評価・提案など	発達障害等、健診で何らかの指摘があった場合に、早期対応できる体制づくり(専門の医療機関や子ども発達障害センターへの連携等)を進めていただきたい。							

母子健康手帳の配布(再掲)								健康推進課
妊娠届時の母子健康手帳配布時に分かりやすい情報提供を行います。その際、アンケートを全件実施し、特定妊婦などの早期発見・早期支援や児童虐待の予防を図ります。 また、配布時の相談体制を充実するため、保健センター分館での配布を積極的に推進していきます。								重点
区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	妊娠届出数 2,460件 母子健康手帳配布数 2,469冊	妊娠届出数 2,466件 母子健康手帳配付数 2,479冊	妊娠届出数 2320件 母子健康手帳配付数 2338冊 妊娠届出時のアンケート結果等から支援した件数 378件	子育て支援課保健師との連携強化	妊娠届出数 2,347件 母子健康手帳配布数 2,368冊 妊娠届出時のアンケート結果等から支援した件数 381件	子育て支援課、地域で出産を扱う病院との連携強化		配布時の相談体制の充実 妊娠中から支援を行ったケースの増加
平成24年度の担当課評価	子育て支援課、健康推進課では、交付時に全員面接し、アンケートを確認することで、妊娠中からの特定妊婦の把握、早期支援を行いました。							
平成24年度目標を達成できなかった理由	*****							
備考								
府中市次世代育成支援行動計画推進協議会の評価・提案など	*****							

60

子育てサイトの充実(再掲)

子育て支援課

パソコンや携帯を活用し、子育て団体のホームページにおいて子育て家庭が意見交換できるよう、コミュニティサイトの充実を図ります。

新規

区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況		子育て専用サイトの研究・検討を行いました。	子育てサイトを構築しました。	子育てサイトの運営及びコンテンツ等の内容の充実。	子育てサイトをスタートさせ、その運営及びコンテンツ等の内容の充実をはかりました。また、愛称を「ふわっと」に決定しました。	民間と協働し、より使いやすい子育てサイトの運営及びコンテンツ等の内容の充実を図る。		いつでもどこでもだれでも気軽に活用できる、子育て家庭のコミュニティサイトの充実
平成24年度の担当課評価	平成24年6月から「Fu-CHU(ふちゅう)こそだてサイト」をスタートしました。サイトの愛称を「ふわっと」とし、様々な子育て情報を気軽に検索できるようコンテンツ等の内容の充実を図り、より市民に親しまれ活用されるサイト運営を行いました。							
平成24年度目標を達成できなかった理由	*****							
備考								
府中市次世代育成支援行動計画推進協議会の評価・提案など	*****							

61

子育て情報の提供(再掲)

子育て支援課

母子健康手帳配布時や子育て支援課・子ども家庭支援センター「たち」等で、子育て情報誌「子育てのたまて箱」を配布し、子育て情報の周知を図ります。
また、タイムリーな子育て情報を提供できるよう、母子健康手帳の配布時や健康診査時に一時保育、トワイライトステイ、ファミリー・サポート・センター事業、児童虐待防止などの情報提供をします。

重点

区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	母子健康手帳配布時、子育て支援課・子ども家庭支援センター「たち」・文化センター・市政情報センター・女性センター・市政情報センター等における子育て情報誌「子育てのたまて箱」の配布 内容を充実させた改訂版の発行	母子健康手帳配布時、子育て支援課・子ども家庭支援センター「たち」・文化センター・女性センター・市政情報センター等における子育てで情報誌「子育てのたまて箱」の配布及び転入者に対する子育て支援課での乳児医療証申請時における子育てのたまて箱の配布 年齢に合わせたリーフレットを作成し、健康診査時に配布しました。	母子健康手帳配布時、子育て支援課・子ども家庭支援センター「たち」・文化センター・女性センター・市政情報センター等における子育てで情報誌「子育てのたまて箱」の配布及び転入者に対する子育て支援課での乳児医療証申請時における子育てのたまて箱の配布 健康診査時における年齢に合わせたリーフレットの配布	母子健康手帳配布時、子育て支援課・子ども家庭支援センター「たち」・文化センター・女性センター・市政情報センター等における子育てで情報誌「子育てのたまて箱」の配布及び転入者に対する子育て支援課での乳児医療証申請時における子育てのたまて箱の配布 健康診査時における年齢に合わせたリーフレットの配布	母子健康手帳配布時、子育て支援課・子ども家庭支援センター「たち」・文化センター・女性センター・市政情報センター等における子育てで情報誌「子育てのたまて箱」の配布及び転入者に対する子育て支援課での乳児医療証申請時における子育てのたまて箱の配布 健康診査時における年齢に合わせたリーフレットの配布	子育て情報誌「子育てのたまて箱」について、市民にとってより見やすく活用しやすい誌面構成を行い、母子健康手帳交付時や子育て支援課・子ども家庭支援センター「たち」・文化センター・女性センター・市政情報センター等における配布及び転入者に対する子育て支援課での乳児医療証申請時に配布	転入してくる子育て世帯への「子育てのたまて箱」の配布 妊娠中の転入者への「子育てのたまて箱」の配布に向けて転入時における案内の配布と希望者への送付 健康診査等における子育て情報パンフレットの配布	
平成24年度の担当課評価	子育て情報誌「子育てのたまて箱」について、株式会社ゼンリンとの協働発行により作成し、市民の方にとってより見やすく、活用しやすい情報誌となるよう内容の充実を図りました。また、昨年度から1万5千部に増刷したことで、関係機関を含めた希望する方全員に配布することができました。							
平成24年度目標を達成できなかった理由	*****							
備考								
府中市次世代育成支援行動計画推進協議会の評価・提案など	*****							

62

児童館における情報提供(再掲)								市民活動支援課
子ども家庭支援センター「たっち」や文化センター(児童館)において、それぞれの地域で実施している子育て情報などや市内で実施している子育て情報などを掲示し、情報提供を充実します。								重点
区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	文化センターや市内で実施している子ども向けサークルや事業について、各文化センターの掲示板への掲載	文化センター事業をはじめ関係課より依頼のあった事業について掲示物やチラシで情報提供を行いました。またホームページへの掲載も行いました。	文化センター事業をはじめ関係課より依頼のあった事業について掲示物やチラシで情報提供を行いました。またホームページへの掲載も行いました。	文化センターや市内で実施している子ども向けサークルや事業について、各文化センターの掲示板やホームページへの掲載	文化センター事業をはじめ関係課より依頼のあった事業について掲示物やチラシで情報提供を行いました。またホームページへの掲載も行いました。	文化センターや市内で実施している子ども向けサークルや事業について、各文化センターの掲示板やホームページへの掲載		地域で実施している子育て情報の収集と提供
平成24年度の担当課評価	ホームページでの情報提供が充実してきています。また、文化センターで実施している子ども向けサークルについての実施情報等をメール配信システムを使用し情報提供を充実しました。							
平成24年度目標を達成できなかった理由	*****							
備考								
府中市次世代育成支援行動計画推進協議会の評価・提案など	*****							

63

地域子育てクラス(再掲)

健康推進課

子育ての不安や悩みを気軽に相談できる場として、地域の公会堂や自治会館を会場とし、子育てクラスや未熟児及び多胎児を対象とした子育てクラスを実施することで、育児不安の解消や児童虐待の予防を図ります。

重点

区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	年12回 97組 相談件数 813件	①年22回 279組 ②年5回 20組 の親子が参加	①年12回 96組 ②年6回 57組 の親子が参加	育児不安の強い親子 を対象として実施する。	①年11回 延69組 ②年6回 延79組 の親子が参加	①育児不安の強い親子 を対象として実施する。 ②未熟児及び障害児 の親子を対象として 実施する。		年20回
平成24年度の 担当課評価	他部署で実施されている子育て支援事業の状況を把握し、健康推進課が実施すべき事業の展開を検討しながら実施しました。 ①は、23年度まで地域交流のグループでしたが、24年度より新生児訪問・3～4か月児健診からのフォローのグループとして対象者を変更して開始しました。 対象者の状況に応じて適切な参加の時期などに配慮しながら実施しています。 ②未熟児や障害児をもつ親同士の交流や情報交換の場として実施し、不安の軽減に努めました。							
平成24年度目標を 達成できなかった理由	*****							
備考								
府中市次世代育成支援 行動計画推進協議会の 評価・提案など	*****							

妊婦健康診査								健康推進課
健康診査を行い、健康管理に努めることにより、妊産婦及び乳児の死亡率の低下を図るとともに、母子の健康と健全な養育環境を確保します。 特定妊婦の早期発見・早期対応を図るため、医療機関との連携を強化します。								重点
区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	1回目 2,355人 2回目 2,775人 3回目 1,963人 4回目 1,968人 5回目 1,745人 超音波検査(35歳以上)	14回の妊婦健康診査の公費負担の継続 延受診件数:40,552件	14回の妊婦健康診査の公費負担の継続 延受診件数:24,417件	14回の妊婦健康診査の公費負担の継続	14回の妊婦健康診査の公費負担の継続 延受診件数:27,288件	14回の妊婦健康診査の公費負担の継続		受診率の向上 医療機関との連携体制の整備
平成24年度の担当課評価	特定妊婦の支援について、医療機関とのさらなる連携をしていきたいと思います。							
平成24年度目標を達成できなかった理由	*****							
備考								
府中市次世代育成支援行動計画推進協議会の評価・提案など	*****							

発達健康診査								健康推進課
健康診査や相談事業の結果、運動発達遅滞、精神発達遅滞などが疑われる乳幼児に重点をおいて、発達健康診査を行い、早期発見、早期療育へとつないでいけるよう支援します。 また、適切な支援ができるよう関係機関との連携を図ります。								重点
区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	月1回 受診者数 67人	月1回 受診者数41 人	月1回 受診者数38 人	月1回 各種健診の 妻フォロー一児の早期 発見と療育につなげ る	月1回 受診者数46 人	年15回 各種健診 の妻フォロー一児等早 期発見と療育につな げる		早期に専門的な支援 をするため、関係機 関との連携を強化
平成24年度の 担当課評価	受診実績はほぼ横ばいです。専門機関の紹介や、療育機関との連携を図りながら対応しています。							
平成24年度目標を 達成できなかった理由	*****							
備考								
府中市次世代育成支援 行動計画推進協議会の 評価・提案など	*****							

目標5 ひとり親家庭への支援

66	母子自立支援の相談							子育て支援課
	各母子家庭の状況や自立の阻害要件等の様々な問題について相談に応じ、自立に必要な情報提供や支援を行います。また、ひとり親家庭への支援情報について検索しやすい環境を整備し、提供方法の充実を図ります。 (1) 各母子家庭の抱える様々な問題について相談に応じ、それぞれの状況に合わせた支援をします。 (2) 就労に関する相談について、ハローワーク等の他機関との連携を強化して、相談体制を充実します。 (3) 母子自立支援プログラム事業についての情報を周知し、自立につながる環境を整備します。							重点
区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	支援員 2人	支援員 2人	支援員 3人	支援員 3人	支援員 3人	支援員 3人		母子家庭の精神的・経済的自立に向けての積極的な支援
平成24年度の 担当課評価	目標値を達成し、母子家庭への支援を充実できました。また、母子の自立を図るための事業を実施し、自立につながる環境整備に努めることができました。							
平成24年度目標を 達成できなかった理由	*****							
備考								
府中市次世代育成支援 行動計画推進協議会の 評価・提案など	*****							

67

ひとり親(母子・父子)家庭ホームヘルプサービス

子育て支援課

義務教育修了前の児童がいるひとり親家庭に対し、一定の要件に該当する場合、ホームヘルパーを派遣します。
派遣時間は、原則1日のうち午前7時～午後10時までの間で8時間(派遣回数は1日1回)
派遣回数は、1か月最大16回。ただし、技能修得のため職業開発センター等に通学している場合は1か月24回。

重点

区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	派遣世帯 37世帯 派遣回数 延べ 2,122回	派遣世帯 23世帯 派遣回数 延1,410回	派遣世帯 28世帯 派遣回数 延1,237回	派遣世帯 30世帯 派遣回数 延1,727回	派遣世帯 32世帯 派遣回数 延1,428回	派遣世帯 32世帯 派遣回数 延1,225回		ひとり親家庭の精神的・経済的自立に向けての積極的な支援
平成24年度の 担当課評価	派遣にあたっては、必要性を見極め、適正な派遣に努めました。							
平成24年度目標を 達成できなかった理由	*****							
備考	実施目標欄については、派遣実施の見込数を記載しました。							
府中市次世代育成支援 行動計画推進協議会の 評価・提案など	*****							

68

児童扶養手当

子育て支援課

重点

18歳に達する年度末まで(中度以上の障害のある20歳未満)の児童を養育している母又は養育者で一定の要件に該当する場合に手当を支給します。
また、手当の対象を父子家庭へ広げます。

区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	延対象者数 26,968人 1人目 41,720円 2人目 5,000円 3人目 3,000円	延対象者数 27,584人(父子家庭を含む) 1人目 41,720円 2人目 5,000円 3人目 3,000円 父子家庭に支給を平成22年8月分より開始	延対象者数 28,985人(父子家庭を含む) 1人目 41,550円 2人目 5,000円 3人目 3,000円	延対象者数 28,608人(父子家庭を含む) 1人目 41,430円 2人目 5,000円 3人目 3,000円	延対象者数 29,459人(父子家庭を含む) 1人目 41,430円 2人目 5,000円 3人目 3,000円	延対象者数 29,340人(父子家庭を含む) 1人目 41,430円 2人目 5,000円 3人目 3,000円		父子家庭への拡大 延対象者数 4,284人
平成24年度の 担当課評価	対象者数は引き続き増えていますが、適切な給付に努めました。							
平成24年度目標を 達成できなかった理由	*****							
備考	実施目標欄については、対象者の見込数を記載しました。							
府中市次世代育成支援 行動計画推進協議会の 評価・提案など	*****							

目標6 障害のある子どもと家庭への支援

69

障害者相談支援事業(再掲)								障害者福祉課
委託相談支援事業所「み～な」「あけぼの」「プラザ」において、総合的・一元化の相談体制を確立し、障害者が適切なサービスを総合的・効果的に利用できるようにするとともに、関係機関との連携を強化し、相談支援機能の充実を図ります。また、高次脳機能障害・発達障害について、啓発事業の実施、関係機関との連携を図るなど必要な支援を行います。								重点
区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	相談支援実施件数と 利用延べ人数 み～な 4,622件 7,955人 あけぼの 2,490件 4,700人 プラザ 5,341件 5,187人	相談支援実施件数と 利用延べ人数 み～な 4,387件 6,874人 あけぼの 3,581件 6,540人 プラザ 4,335件 4,335人	相談支援実施件数と 利用延べ人数 み～な 8,511件 15,567人 あけぼの 3,533件 6,210人 プラザ 4,128件 4,128人	・委託相談支援事業 所との連絡会を充実 させる。 ・相談支援実施件数 と利用延べ人数 み～な 9,300件 17,100人 あけぼの 3,800件 6,800人 プラザ 4,500件 4,500人	相談支援実施件数と 利用延べ人数 み～な 6,032件 11,214人 あけぼの 3,451件 6,296人 プラザ 4,651件 4,651人	・委託相談支援事業 所との連絡会を充実 させる。 ・相談支援実施件数 と利用延べ人数 み～な 7,000件 13,000人 あけぼの 3,800件 6,800人 プラザ 4,800件 4,800人		指定相談支援事業 所 3か所以上 相談支援件数 17,000件
平成24年度の 担当課評価	委託している3か所の相談支援事業所と市担当者の定期連絡会を行い、連携を強化し相談機能の充実を図った。委託先ごとに相談件数の増減はあるが、相談支援総件数は、策定時の目標を上回り、障害者の地域での自立生活を支援できていると評価する。							
平成24年度目標を 達成できなかった理由	平成18年度の障害者自立支援法施行後、障害者福祉サービスが広く普及し定着してきているため、相談件数も落ち着いてきた。新規で相談したい方が相談場所がわかるよう、今後も周知活動の強化が必要である。							
備考								
府中市次世代育成支援 行動計画推進協議会の 評価・提案など	*****							

70	3～4か月児健康診査・産婦健康診査(再掲)								健康推進課
健康診査により、疾病や障害等の早期発見・早期対応を図ります。また、育児不安の解消及び親子の交流の場として活用し、子育て相談や子育て情報提供を行います。 子ども一人ひとりを大切にするため、健康診査データを管理し、未受診者0(ゼロ)を目指すことにより、児童虐待の予防や養育困難家庭への早期支援を図ります。 また、要支援児童については、適切な支援ができるように関係機関との連携を図ります。									重点
区 分		現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度	平成26年度	策定時の目標
					実施目標	実績	実施目標	実績	
実施状況		3～4か月児健康診査 月3回 受診者数 2,248人 受診率 97.4% 産婦健康診査 月3回 受診者数 2,223人 受診率 97.3%	3～4か月児健康診査 月3回 受診者数 2,371人 受診率 97.9% 産婦健康診査 月3回 受診者数 2,337人 受診率 97.7%	3～4か月児健康診査 月3回 受診者数 2,273人 受診率 97.1% 産婦健康診査 月3回 受診者数 2,254人 受診率 96.9%	3～4か月児健康診査 月3回 受診率 98% 産婦健康診査 月3回 受診率 98%	3～4か月児健康診査 月3回 受診者数 2,157人 受診率 97.1% 産婦健康診査 月3回 受診者数 2,137人 受診率 96.8%	3～4か月児健康診査 月3回 受診率 98% 産婦健康診査 月3回 受診率 98%		適切な時期での訪問及び指導・助言の実施 関係機関との連携、支援
平成24年度の担当課評価		受診率に大きな変動はありませんでした。 未受診者に対しては、訪問等で状況把握に努めています。							
平成24年度目標を達成できなかった理由		未熟児等の長期入院や里帰りなどのため、未受診となる場合がありますが、引き続き状況の把握に努めていきます。							
備考		H23対象人数 3～4か月児健康診査 2,340人 産婦健康診査 2,326人			H24対象人数 3～4か月児健康診査 2,222人 産婦健康診査 2,208人				
府中市次世代育成支援行動計画推進協議会の評価・提案など		発達障害等、健診で何らかの指摘があった場合に、早期対応できる体制づくり(専門の医療機関や子ども発達障害センターへの連携等)を進めていただきたい。							

71

1歳6か月児健康診査(再掲)

健康推進課

健康診査により、疾病や障害等の早期発見・早期対応を図ります。また、育児不安の解消及び親子の交流の場として活用し、子育て相談や子育て情報提供を行います。
子ども一人ひとりを大切にするため、健康診査データを管理し、未受診者0(ゼロ)を目指すことにより、児童虐待の予防や養育困難家庭への早期支援を図ります。
また、要支援児童については、適切な支援ができるように関係機関との連携を図ります。

重点

区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	月4回 受診者数 2,269人 受診率 95.1%	月4回 受診者数 2,212人 受診率 94.1%	月4回 受診者数 2,314人 受診率 95.4%	月4回 受診率 98%	月4回 受診者数 2,261人 受診率 95.2%	月4回 受診率 98%		未受診者0(ゼロ)を目指す
平成24年度の 担当課評価	受診率に大きな変動はありませんでした。 健診の場を利用し、子育て相談・指導・情報提供を行い、不安の解消に努めました。 未受診者に対しては、再通知や訪問により状況の把握に努めています。							
平成24年度目標を 達成できなかった理由	実施日時が決まっているため、保護者の就労等未受診となる場合や、長期療養児のため未受診となる場合等ありますが、引き続き状況の把握に努めています。							
備考	H23対象人数 2,426人	H24対象人数 2,374人						
府中市次世代育成支援 行動計画推進協議会の 評価・提案など	発達障害等、健診で何らかの指摘があった場合に、早期対応できる体制づくり(専門の医療機関や子ども発達障害センターへの連携等)を進めていただきたい。							

72

3歳児健康診査(再掲)

健康推進課

健康診査により、疾病や障害等の早期発見・早期対応を図ります。また、育児不安の解消及び親子の交流の場として活用し、子育て相談や子育て情報提供を行います。

子ども一人ひとりを大切にするため、健康診査データを管理し、未受診者0(ゼロ)を目指すことにより、児童虐待の予防や養育困難家庭への早期支援を図ります。

また、要支援児童については、適切な支援ができるように関係機関との連携を図ります。

重点

区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	月3回 受診者数 2,000人 受診率 92.6%	月3回 受診者数 2,164人 受診率 92.5%	月3回 受診者数 2,272人 受診率 95.1%	月3回 受診率 95%	月3回 受診者数 2,185人 受診率 93.3%	月3回 受診率 95%		未受診者0(ゼロ)を目指す
平成24年度の 担当課評価	受診率に大きな変動はありませんでした。 健診の場を利用し、子育て相談・指導・情報提供を行い、不安の解消に努めました。 未受診者に対しては、再通知や訪問により状況の把握に努めています。							
平成24年度目標を 達成できなかった理由	実施日時が決まっているため、保護者の就労等未受診となる場合や、長期療養児のため未受診となる場合等ありますが、引き続き状況の把握に努めています。							
備考	H23対象人数 2,390人	H24対象人数 2,342人						
府中市次世代育成支援 行動計画推進協議会の 評価・提案など	発達障害等、健診で何らかの指摘があった場合に、早期対応できる体制づくり(専門の医療機関や子ども発達障害センターへの連携等)を進めていただきたい。							

発達健康診査(再掲)								健康推進課
健康診査や相談事業の結果、運動発達遅滞、精神発達遅滞などが疑われる乳幼児に重点をおいて、発達健康診査を行い、早期発見、早期療育へとつないでいけるよう支援します。 また、適切な支援ができるよう関係機関との連携を図ります。								重点
区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	月1回 受診者数 67人	月1回 受診者数41 人	月1回 受診者数38 人	月1回 各種健診の 妻フォロー児の早期 発見と療育につなげ る	月1回 受診者数46 人	年15回 各種健診 の妻フォロー児等早 期発見と療育につな げる		早期に専門的な支援 をするため、関係機 関との連携を強化
平成24年度の 担当課評価	受診実績はほぼ横ばいです。専門機関の紹介や、療育機関との連携を図りながら対応しています。							
平成24年度目標を 達成できなかった理由	*****							
備考								
府中市次世代育成支援 行動計画推進協議会の 評価・提案など	*****							

障害児保育(再掲)								保育課
心身に障害のある子どもの保護者のニーズに応えるため、民間保育所の新設時などにあわせて入所定員枠を拡大します。								重点
区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	63人	68人	69人	65人	76人	65人		受け入れ増
平成24年度の 担当課評価	障害児の受入に努めました。							
平成24年度目標を 達成できなかった理由	*****							
備考								
府中市次世代育成支援 行動計画推進協議会の 評価・提案など	*****							

市立幼稚園障害児保育(再掲)								学務保健課
心身に障害がある幼児又は運動発達遅滞、精神発達遅滞などが疑われる幼児に対する幼児教育を充実します。								重点
区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	各園4歳児1名	矢崎幼稚園 3人 みどり幼稚園 3人 小柳幼稚園 3人	矢崎幼稚園 4人 みどり幼稚園 3人 小柳幼稚園 4人	矢崎幼稚園 4人 みどり幼稚園 4人 小柳幼稚園 4人	矢崎幼稚園 7人 みどり幼稚園 3人 小柳幼稚園 3人	矢崎幼稚園 4人 みどり幼稚園 4人 小柳幼稚園 4人		各園4歳児2名・5歳児2名の受入
平成24年度の 担当課評価	各園3名または7名の心身に障害がある幼児又は運動発達遅滞、精神発達遅滞などが疑われる幼児を受入れ、健常児とともに幼児教育を行っており、3園合計の受入人数は、目標を達成することができました。							
平成24年度目標を 達成できなかった理由	*****							
備考								
府中市次世代育成支援 行動計画推進協議会の 評価・提案など	*****							

学童クラブ								児童青少年課
保護者が就労等により昼間家庭にいないおおむね小学校3年生までの児童の健全育成を行います。7ブロック制による事業運営により、効率化と育成水準の向上を図り、入会希望児童全員を受け入れます。 また、市民ニーズに合った学童クラブのあり方を検討します。								重点
区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	22施設 1,765人	入会率 100% 22施設 1,700人	入会率 100% 22施設 1,659人	入会率 100% 22施設 1,748人(見込み)	入会率 100% 22施設 1,676人	入会率 100% 22施設 1,771人(見込み)		育成環境の充実
平成24年度の 担当課評価	就学児童数の伸びが横ばいであった為、学童クラブの入会児童数も見込みを下回っています。入会率については、入会希望者を全員受け入れているため100%となっています。また、狭隘であった南町学童クラブ育成室を増築し、育成環境の改善を図りました。							
平成24年度目標を 達成できなかった理由	*****							
備考	実施目標欄に記載の人数は入所見込み数。							
府中市次世代育成支援 行動計画推進協議会の 評価・提案など	*****							

77	新生児訪問(乳児家庭全戸訪問)(再掲)							健康推進課
	生後4か月までの乳児(未熟児を含む)のいる家庭を訪問し、乳児の発育・栄養・生活環境及び疾病予防等育児に必要な事項について、より適切な指導を行います。また、疾病や異常の早期発見や治療等について助言し、育児不安を解消し、安心して育児に臨むことができるように支援し、児童虐待の予防を図ります。							重点
区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	新生児訪問 実人員 1,547人 延人員 1,649人	新生児訪問 実人員2,172人 延人員2,265人	新生児訪問 実人員2,000人 延人員2,100人	新生児訪問 実人員2,000人 延人員2,100人	新生児訪問 実人員2,119人 延人員2,301人	新生児訪問 実人員2,100人 延人員2,300人		4か月までの乳児の いる家庭の全戸訪問 及び必要な家庭への 支援
平成24年度の 担当課評価	平成24年度より、EPDS(エジンバラ産後うつ病質問票)による評価を全戸に実施しました。訪問数が増加したとともに、支援が必要なケースに対し早期介入ができて、訪問延人数も増加しました。							
平成24年度目標を 達成できなかった理由	*****							
備考	H22 H23 H24 訪問対象者数 2,422人 2,340人 2,222人 訪問員(市職員) 9人 9人 10人 訪問指導員(委託) 11人 11人 12人							
府中市次世代育成支援 行動計画推進協議会の 評価・提案など	*****							

乳幼児訪問(再掲)								健康推進課
育児上必要な事項及び健康管理について、家庭訪問により適切な指導を行います。 また、子どもの疾病や異常の早期発見や治療等について助言し、育児不安の解消や児童虐待の予防を図ります。								重点
区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	訪問件数 実人員 392人 延人員 459人	訪問件数 実人員 446人 延人員 552人	訪問件数 実人員 443人 延人員 663人	訪問件数 380人 延人員 450人	訪問件数 実人員 259人 延人員 567人	訪問件数 400人 延人員 800人		適切な時期での訪問 及び指導・助言の実 施 関係機関との連携、 支援
平成24年度の 担当課評価	新生児訪問でのEPDS(エジンバラ産後うつ病質問票)による評価の導入により、新生児訪問対象期間を過ぎた後の継続支援が増加しています。							
平成24年度目標を 達成できなかった理由	*****							
備考								
府中市次世代育成支援 行動計画推進協議会の 評価・提案など	*****							

児童扶養手当(再掲)								子育て支援課
18歳に達する年度末まで(中度以上の障害のある20歳未満)の児童を養育している母又は養育者で一定の要件に該当する場合に手当を支給します。 また、手当の対象を父子家庭へ広げます。								重点
区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	延対象者数 26,968人 1人目 41,720円 2人目 5,000円 3人目 3,000円	延対象者数 27,306人(父子家庭を含む) 1人目 41,720円 2人目 5,000円 3人目 3,000円 父子家庭に支給を平成22年8月分より開始	延対象者数 28,985人(父子家庭含む) 1人目 41,550円 2人目 5,000円 3人目 3,000円	延対象者数 28,608人(父子家庭を含む) 1人目 41,430円 2人目 5,000円 3人目 3,000円	延対象者数 29,459人(父子家庭を含む) 1人目 41,430円 2人目 5,000円 3人目 3,000円	延対象者数 29,340人(父子家庭を含む) 1人目 41,430円 2人目 5,000円 3人目 3,000円		父子家庭への拡大 延対象者数 4,284人
平成24年度の 担当課評価	対象者数は引き続き増えていますが、適切な給付に努めました。							
平成24年度目標を 達成できなかった理由	*****							
備考	実施目標欄については、対象者の見込数を記載しました。							
府中市次世代育成支援 行動計画推進協議会の 評価・提案など	*****							

目標7 次代を担う人の育成と教育の充実

80

青少年健全育成強調事業								児童青少年課
市内11地区の青少年対策地区委員会が連携して、酒、たばこ、薬物そして性に関する正しい知識の周知やインターネットに潜在する危険から子どもを守るためフィルタリングの推奨など青少年の健全育成に対する理解を深める活動を実施します。								重点
区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	不健全図書の陳列区分調査等も含め、国が実施する「青少年の非行問題に取り組む全国強調月間」(7月)に合わせたふれあい事業、並びに「全国青少年健全育成強調月間」(11月)に合わせた街頭広報等の実施	不健全図書の陳列区分調査等も含め、国が実施する「青少年の非行・被害防止全国強調月間」(7月)に合わせたふれあい事業、並びに「子ども・若者育成支援強調月間」(11月)に合わせた街頭広報等の実施	不健全図書の陳列区分調査等も含め、国が実施する「青少年の非行・被害防止全国強調月間」(7月)に合わせたふれあい事業、並びに「子ども・若者育成支援強調月間」(11月)に合わせた街頭広報等の実施	不健全図書の陳列区分調査等も含め、国が実施する「青少年の非行・被害防止全国強調月間」(7月)に合わせたふれあい事業、並びに「子ども・若者育成支援強調月間」(11月)に合わせた街頭広報等の実施	不健全図書の陳列区分調査等も含め、国が実施する「青少年の非行・被害防止全国強調月間」(7月)に合わせたふれあい事業、並びに「子ども・若者育成支援強調月間」(11月)に合わせた街頭広報等の実施	不健全図書の陳列区分調査等も含め、国が実施する「青少年の非行・被害防止全国強調月間」(7月)に合わせたふれあい事業、並びに「子ども・若者育成支援強調月間」(11月)に合わせた街頭広報等の実施		青少年が健全に育成される、社会環境の整備
平成24年度の担当課評価	市内11地区の青少年対策地区委員会が連携して、青少年の健全育成のため社会環境の整備に努めました。							
平成24年度目標を達成できなかった理由	*****							
備考								
府中市次世代育成支援行動計画推進協議会の評価・提案など	*****							

81

健康教育

指導室

重点

心身の健康の保持増進に努め、一人ひとりの健康課題に対応するため、児童・生徒が自ら考え健康的な生活を実践する健康教育を推進します。
喫煙防止や薬物乱用防止は保健の授業を中心に指導し、各学校の教育課程に適正に位置づけ、重点的に指導します。また、警察との連携でセーフティ教室や薬物乱用防止教室にも取り組むなど、健康教育を積極的に推進します。
特に、児童・生徒の体力の向上については差し迫って重要な課題ですので、体力テストの実施結果を分析し、体力向上モデルプランの検証授業を実施します。

区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	体力テストの全校実施 喫煙防止教育・薬物乱用防止教育の実施	小中学校全校で体力テストの実施 セーフティ教室等で喫煙防止教育・薬物乱用防止教育の実施	喫煙防止や薬物乱用防止について、学習指導要領に基づき指導するとともに、セーフティ教室も実施 都の体力テストの実施及び結果分析し、家庭に向けて啓発	都の体力テストの実施及び結果分析に基づく運動の日常化を図る継続的な取組の実施 セーフティ教室等で喫煙防止教育・薬物乱用防止教育の実施	セーフティ教室等で薬物乱用防止や喫煙防止について指導した。また体力テストを実施し、その結果を分析し家庭に向けて啓発	都の体力テストの分析・活用を積極的に行い、課題解決に向けた継続的な取組の推進。また、セーフティ教室等による喫煙防止教育・薬物乱用防止教育の実施		体力向上委員会の活用 体力・運動能力向上のための方策を検討 体力・運動能力向上モデル校の指定 体力向上モデルプランの作成 喫煙防止教育・薬物乱用防止教育の継続実施 保健学習における充実を図り、小・中連携を視野に入れた教育の実施
平成24年度の担当課評価	喫煙防止や薬物乱用防止については、学習指導要領に基づき指導するとともに、セーフティ教室においても取り上げた。また、都の体力テストの結果を分析し、家庭に向けた啓発した。							
平成24年度目標を達成できなかった理由	*****							
備考								
府中市次世代育成支援行動計画推進協議会の評価・提案など	*****							

性教育

指導室

重点

学校では、性教育については、学習指導要領に従い、保健の授業の中で指導しています。特に、児童・生徒が自己の心身の変化について気づき、主体的に学習を進めることやエイズ等の感染症についても指導を行っています。
今後とも、児童・生徒が正しい知識に基づく適切な行動ができるよう、生活指導の充実を図っていきます。

区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	学習指導要領に基づいた、児童・生徒の発達段階や特性に応じた性に関する指導の実施	学習指導要領に基づいた、児童・生徒の発達段階や特性に応じた性に関する指導の実施	学習指導要領に基づいた、児童・生徒の発達段階や特性に応じた性に関する指導を実施した	学習指導要領に基づいた、児童・生徒の発達段階や特性に応じた性に関する指導の実施	学習指導要領に基づいた、児童・生徒の発達段階や特性に応じた性に関する指導の実施した。	学習指導要領に基づいた児童・生徒の発達段階や特性に応じた性に関する指導の実施		継続して実施並びに性被害防止等の指導の充実
平成24年度の 担当課評価	学習指導要領に基づき、適切な指導を実施した。							
平成24年度目標を 達成できなかった理由	*****							
備考								
府中市次世代育成支援 行動計画推進協議会の 評価・提案など	*****							

83

子育て情報の提供(再掲)

子育て支援課

母子健康手帳配布時や子育て支援課・子ども家庭支援センター「たち」等で、子育て情報誌「子育てのたまて箱」を配布し、子育て情報の周知を図ります。
また、タイムリーな子育て情報を提供できるよう、母子健康手帳の配布時や健康診査時に一時保育、トワイライトステイ、ファミリー・サポート・センター事業、児童虐待防止などの情報提供をします。

重点

区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	母子健康手帳配布時、子育て支援課・子ども家庭支援センター「たち」・文化センター・女性センター・市政情報センター等における子育て情報誌「子育てのたまて箱」の配布 内容を充実させた改訂版の発行	母子健康手帳配布時、子育て支援課・子ども家庭支援センター「たち」・文化センター・女性センター・市政情報センター等における子育て情報誌「子育てのたまて箱」の配布及び転入者に対する子育て支援課での乳児医療証申請時における子育てのたまて箱の配布 年齢に合わせたリーフレットを作成し、健康診査時に配布しました。	母子健康手帳配布時、子育て支援課・子ども家庭支援センター「たち」・文化センター・女性センター・市政情報センター等における子育て情報誌「子育てのたまて箱」の配布及び転入者に対する子育て支援課での乳児医療証申請時における子育てのたまて箱の配布 健康診査時における年齢に合わせたリーフレットの配布	母子健康手帳配布時、子育て支援課・子ども家庭支援センター「たち」・文化センター・女性センター・市政情報センター等における子育て情報誌「子育てのたまて箱」の配布及び転入者に対する子育て支援課での乳児医療証申請時における子育てのたまて箱の配布 健康診査時における年齢に合わせたリーフレットの配布	母子健康手帳配布時、子育て支援課・子ども家庭支援センター「たち」・文化センター・女性センター・市政情報センター等における子育て情報誌「子育てのたまて箱」の配布及び転入者に対する子育て支援課での乳児医療証申請時における子育てのたまて箱の配布 健康診査時における年齢に合わせたリーフレットの配布	子育て情報誌「子育てのたまて箱」について、市民にとってより見やすく活用しやすい誌面構成を行い、母子健康手帳交付時や子育て支援課・子ども家庭支援センター「たち」・文化センター・女性センター・市政情報センター等における配布及び転入者に対する子育て支援課での乳児医療証申請時に配布 健康診査時における年齢に合わせたリーフレットの配布	転入してくる子育て世帯への「子育てのたまて箱」の配布 妊娠中の転入者への「子育てのたまて箱」の配布に向けて転入時における案内の配布と希望者への送付 健康診査等における子育て情報パンフレットの配布	
平成24年度の担当課評価	子育て情報誌「子育てのたまて箱」について、株式会社ゼンリンとの協働発行により作成し、市民の方にとってより見やすく、活用しやすい情報誌となるよう内容の充実を図りました。また、昨年度から1万5千部に増刷したことで、関係機関を含めた希望する方全員に配布することができました。							
平成24年度目標を達成できなかった理由	*****							
備考								
府中市次世代育成支援行動計画推進協議会の評価・提案など	*****							

84	いじめ、不登校、問題行動への対応							指導室
	いじめ、不登校、問題行動等は子どもの健全育成上の重要な課題ととらえ、早期発見、早期対応を心がけるとともに、教員が保護者等と連携し、子どものわずかな変化も見逃さないようアンテナを高くするなど、未然防止に向けた取組を積極的に推進します。 サポートチーム作りの推進、関係機関との連携強化、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの活用など、問題解決に向け、積極的な対応を行っています。							重点
区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	問題の早期発見、早期対応など、未然防止に向けた取組を実施 関係諸機関と連携を強化する中で取組を推進	問題の早期発見、早期対応など、未然防止に向けた取組を実施 関係諸機関と連携を強化する中で取組を推進	問題の早期発見、早期対応のための実態把握 関係機関との連携、協働した問題行動への早期対応を進める とともに、未然防止に向けた取組を実施	問題の早期発見、早期対応など、未然防止に向けた取組を実施 関係諸機関と連携を強化する中で取組を推進	問題の早期発見、早期対応など、未然防止に向けた取組を実施するとともに関係機関との連携し取り組んだ。	問題の早期発見、早期対応など、未然防止に向けた取組を実施するとともに、関係機関等との連携を強化する中で取組を推進していく		関係機関との連携強化 スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの活用
平成24年度の 担当課評価	スクールソーシャルワーカー、スクールカウンセラーや関係機関と連携し解決に当たった。また、市立学校8校では、国・都の補助や委託を活用した学校と家庭の連携推進事業におけるスーパーバイザーを配置し、不登校生徒一人一人への対応についてアドバイスを受けることができた。							
平成24年度目標を 達成できなかった理由	*****							
備考								
府中市次世代育成支援 行動計画推進協議会の 評価・提案など	*****							

少人数指導等事業								指導室
児童・生徒の学習の習熟に程度の差がつきやすいといわれている教科において、学習内容のつまずきや進度の程度に応じ、少人数編制による授業や複数の教員による個別指導など、きめ細かい指導を行います。個々の児童・生徒がもつ学習スタイル・方法の違いへの対応を、少人数指導やチームティーチングとして、複数の教員が分担・協力して指導し、充実した授業を展開します。								重点
区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	すべての学校における算数・数学の少人数及びTT指導の実施 新たに理科指導支援員の全校配置 指導方法及び指導体制の充実	すべての学校における算数・数学の少人数またはTT指導の実施 理科指導支援員の配置 指導方法及び指導体制の充実	すべての学校における算数・数学の少人数またはTT指導の実施、理科指導支援員を継続配置した。	すべての学校における算数・数学の少人数またはTT指導の実施 理科指導支援員の配置 指導方法及び指導体制の充実	すべての学校で算数・数学の少人数指導またはTT指導を実施。また、理科指導支援員をすべての学校に配置。	平成25年度から学校経営支援事業として、校長の裁量により学校ニーズに合った少人数指導を目指す。		全ての学校における算数・数学の少人数及びTT指導の実施 理科指導支援員の全校配置の継続 指導方法及び指導体制の充実
平成24年度の 担当課評価	都の加配教員及び市費講師により、全ての算数・数学の授業を少人数指導またはチームティーチングで実施。また、小・中学校に理科指導支援員を配置して、理科の授業の充実を継続した。							
平成24年度目標を 達成できなかった理由	*****							
備考								
府中市次世代育成支援 行動計画推進協議会の 評価・提案など	*****							

小学校国際理解教育								指導室
21世紀を担う児童が、これからの国際社会に対応できるよう、外国の文化や生活、日本の文化などについて、英語活動などの体験的な学習を通して、国際社会に生きるために必要な基本的資質や能力、態度を養います。								重点
区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	3年生以上の学級数 ×15時間	▼ALTを活用した授業 ・小学校第3～4学年 1学級年間15時間 ・小学校第5～6学年 1学級年間25時間	▼ALTを活用した授業 ・小学校第3～4学年 2年間で1学級計20時間 ・小学校第5～6学年 1学級年間25時間	▼ALTを活用した授業 ・小学校第3～4学年 2年間で1学級計20時間 ・小学校第5～6学年 1学級年間25時間	▼ALTを活用した授業 ・小学校3・4年 2年 間で1学級計20時間 ・小学校5・6年 年 間で1学級25時間 ・中学校全学年 年 間で1学級20時間	▼ALTを活用した授業 ・小学校3・4年 年 間で1学級9時間 ・小学校5・6年 年 間で1学級25時間 ・中学校全学年 年 間で1学級20時間		新学習指導要領に基づいた充実 ALT配置時数の拡大
平成24年度の 担当課評価	小学3・4年は総合的な学習の時間、5・6年は外国語活動の時間、中学生は教科及び特別活動の時間において、ALTを活用し、国際理解教育の推進が図れた。							
平成24年度目標を 達成できなかった理由	*****							
備考								
府中市次世代育成支援 行動計画推進協議会の 評価・提案など	*****							

学校教育ネットワーク								総務課
子どもの情報活用能力の育成のため、市立小中学校33校、教育委員会、教育センター及び給食センターを結ぶ学校教育ネットワークを整備し、ICT(情報通信技術)を広く活用していきます。								重点
区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	①学習支援システム ②教員支援システム ③校務支援システムの活用	グループウェアについて、現在のシステム環境により適したものとなるよう最新のバージョンに更新しました。	最新のバージョンに更新したグループウェアについて、活用の拡大を図るために、マニュアルの作成・研修会の実施等を企画・実施した。	学びの扉(学校教育ネットワーク)における、校務支援システムの充実及び教務システムを経費をかけずに導入していく方法を協議していく。グループウェアのさらなる活用の拡大。	学びの扉(学校教育ネットワーク)における、校務支援システムにてグループウェアの現在活用できる機能を入力・活用をし使用拡大を図るとともに、教務システムのうち「成績システム」のモデル校を確定させた。	学びの扉(学校教育ネットワーク)における、教務システムのうち「成績システム」を1年間かけて小学校・中学校各1校ずつ試行実施し今後の導入のための検証を行う。グループウェアの活用維持を継続していく。		教育委員会システム等の構築・活用 既存のネットワークシステムの活用・改善 充実
平成24年度の 担当課評価	日々進化しているバージョン・ウィルス等に対する展望を考えたい今後の方向性を計画すべきと考える。							
平成24年度目標を 達成できなかった理由	現在導入システムのグループウェア活用の拡大についてはほぼ目標達成できているが、さらなる有効活用にむけて工夫していきたい。							
備考								
府中市次世代育成支援 行動計画推進協議会の 評価・提案など	例えば子どものアレルギーの情報をネットワークで連携するなど、必要なものを見きわめて目標を達成できるよう進めていただきたい。							

情報化社会における教育の充実

指導室

インターネットの問題について、社会科や技術家庭科、総合的な学習の時間などの教科・領域で指導するとともに、生活指導上の問題と捉え、学級活動の場面でも継続的に指導していきます。

啓発リーフレットの活用を図るとともに、警察等との連携ですべての学校で毎年実施しているセーフティ教室でも情報モラルをテーマに取り上げるなど、計画的、継続的に取り組みます。

なお、セーフティ教室は保護者参加型の取り組みとし、保護者への啓発にもつながっています。

今後とも内容の充実に努めながら、継続して指導の充実を図っていきます。

重点

区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	ICT活用推進委員会の充実 社会科や技術家庭科などの教科等での指導 生活指導上の課題として継続的な指導 セーフティ教室の全校実施	ICT活用推進委員会での検討 社会科や技術家庭科などの教科等での指導 セーフティ教室の全校実施 情報モラルについて、生活指導として継続的指導	ICT活用推進委員会での情報教育の研究 社会科や技術家庭科などの教科等での指導 セーフティ教室の実施のほか、生活指導として継続的指導	ICT活用に関する研修等による教員のICT活用力の向上 社会科や技術家庭科などの教科等におけるICTを活用した授業実践力の向上 生活指導上の課題として継続的な指導 セーフティ教室の全校実施	ICT活用推進委員会での情報教育の研修 社会科や技術家庭科などの教科等での指導 セーフティ教室の実施のほか、生活指導として継続的指導	ICT活用推進委員会の充実 社会科や技術家庭科などの教科等での指導 生活指導上の課題として継続的な指導 セーフティ教室の全校実施		インターネットの問題について、関係機関と連携した指導の充実
平成24年度の 担当課評価	ICT活用推進委員会での情報教育の推進を図るとともに、授業研究を行い、各校への啓発を行った。 社会科や技術家庭科などの教科等での指導、生活指導上の課題として継続的な指導、セーフティ教室を行った。							
平成24年度目標を 達成できなかった理由	*****							
備考								
府中市次世代育成支援 行動計画推進協議会の 評価・提案など	*****							

職業観、就労意識の育成								指導室
望ましい職業観、勤労観及び職業に関する知識や技能を身に付けさせるとともに、自己の個性を理解し、主体的に進路を選択する能力・態度を育てるためのキャリア教育を推進します。 特に、中学校においては職場体験を行うなど自らの将来の進路選択をより身近に感じることができると取り組みを行います。また、働くことのもつ意義を子どもたちが総合的に理解できるように、小学校段階から発達段階に応じて社会の仕組みや自己と社会との関係を理解できるようにするとともに将来の精神的・経済的自立を促す取り組みを行います。								重点
区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	中学校全校職場体験5日間実施 子どもの発達段階に応じたキャリア教育の実施	中学校全校の2年生が職場体験5日間実施 子どもの発達段階に応じたキャリア教育の実施	市立中学校全11校の2年生が5日間の職場体験学習を実施 子どもの発達段階に応じたキャリア教育の実施	市立中学校全11校の2年生が5日間の職場体験学習を実施 子どもの発達段階に応じたキャリア教育の実施	市立中学校全11校の2年生が5日間の職場体験学習を実施 子どもの発達段階に応じたキャリア教育の実施	市立中学校全11校の2年生が原則5日間の職場体験学習を実施 子どもの発達段階に応じたキャリア教育の実施		子どもたちの発達段階に応じた職業観、就労意識の育成
平成24年度の 担当課評価	全市立中学校の2年生が5日間の職場体験学習を実施し、望ましい職業観や就労意識を習得した。							
平成24年度目標を 達成できなかった理由	*****							
備考								
府中市次世代育成支援 行動計画推進協議会の 評価・提案など	*****							

学校図書館								指導室
子どもたちの読書活動の推進や総合的な学習の時間の調べ学習など学校図書館のさらなる活用が求められることから、各学校に学校図書館指導補助員を配置し、学校図書館の機能の充実を図ります。								重点
区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	小中学校 33校 指導補助員 週20時間	小中学校 33校 指導補助員 週20時間	小中学校 33校 指導補助員 週20時間	小中学校 33校 指導補助員 週20時間	小中学校 33校 指導補助員 週20時間	学校経営支援事業として、学校のニーズに合った配置の中で、指導補助員を配置し、児童・生徒の読書習慣の定着を図る。		専任司書教諭の配置(都へ要望) 都指導補助員の派遣時数拡大に向けた検討 学校図書システム化、ネットワーク化の進捗よく状況に合わせ総合的に指導方法等を検討
平成24年度の 担当課評価	全市立小・中学校に学校図書館指導補助員を配置し、学校図書館の機能の充実、児童・生徒の読書習慣の定着等を図った。							
平成24年度目標を 達成できなかった理由	*****							
備考								
府中市次世代育成支援 行動計画推進協議会の 評価・提案など	*****							

91

ハケ岳移動教室(セカンドスクール)

学務保健課

学校の教育課程に位置づけて、現地で体験学習、集団生活及び体力増進を目的とした移動教室を実施します。また、長期の宿泊体験ができるセカンドスクールの実施を目指します

重点

区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	小学校5年生を対象に年1回ハケ岳周辺で実施 二泊三日 22校 参加児童数 2,125人 参加率 99.3%	小学校5年生を対象に年1回ハケ岳周辺で実施 二泊三日 20校 四泊五日 2校 (セカンドスクール) 参加児童数 2,155人 参加率 99.0%	小学校5年生を対象に年1回ハケ岳周辺で実施 四泊五日 22校 参加児童数 2,167人 参加率 98.9%	小学校5年生を対象に年1回ハケ岳周辺で実施 四泊五日 22校 参加児童数 2,198人 参加率 99.0%	小学校5年生を対象に年1回ハケ岳周辺で実施 四泊五日 22校 参加児童数 2,172人 参加率 99.4%	小学校5年生を対象に年1回ハケ岳周辺で実施 四泊五日 22校 参加児童数 2,195人 参加率 99.0%		小学校5年生を対象に4泊5日で全校実施 ハケ岳府中山荘を中心にして府中版セカンドスクールを実施 体験学習は、ハケ岳周辺で実施
平成24年度の 担当課評価	実施目標に対し、参加率99.4%と実績は達成できました。							
平成24年度目標を 達成できなかった理由	*****							
備考	移動教室は、平成23年度よりセカンドスクールとして4泊5日の日程で全校で実施。							
府中市次世代育成支援 行動計画推進協議会の 評価・提案など	*****							

92

青少年健全育成市民活動

児童青少年課

重点

青少年対策地区委員会、PTA連合会、小中学校校長会及び府中警察署との連携のもとに、地域パトロールの実施や子ども緊急避難の家の普及など地域における青少年健全育成の充実を図ります。

区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	地域のパトロールや懇談会など地域活動 青少年健全育成協力店120店 緊急避難の家 1,896件	地域のパトロールや懇談会など地域活動 青少年健全育成協力店133店 緊急避難の家 1,849件	地域のパトロールや懇談会など地域活動 青少年健全育成協力店144店 緊急避難の家 1,895件	地域のパトロールや懇談会など地域活動 青少年健全育成協力店160店 緊急避難の家 1,900件	地域のパトロールや懇談会など地域活動 青少年健全育成協力店142店 緊急避難の家 1,886件	地域のパトロールや懇談会など地域活動 青少年健全育成協力店160店 緊急避難の家 1,900件		青少年が健全に育成される、社会環境の整備
平成24年度の担当課評価	関係団体との連携のもと、地域における青少年健全育成のため、社会環境の整備に努めました。							
平成24年度目標を達成できなかった理由	① 青少年健全育成協力店については、昨年度が3年毎の更新年であり、その結果、10件の協力店舗が閉店したことが判明した等の理由により目標の達成に至らなかった。 ② 子ども緊急避難の家については、平成24年度途中に1,900件以上の協力件数に至ったが、年度末に平成25年度における協力依頼活動等を実施した結果、辞退者や引越した協力者が多く、その結果1,886件となり、目標の達成には至らなかった。							
備考								
府中市次世代育成支援行動計画推進協議会の評価・提案など	*****							

93

中学校部活動外部指導員

地域の人びとに部活動の指導員になっていただくことにより、市立中学校における部活動の振興を図ります。 幅広く人材を確保するために、人材の登録制度も視野に入れて取り組んでまいります。								指導室
								重点

区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	22種目	部活動外部指導員の登用 110名	66部 123名	部活動外部指導員を登用し、部活動の充実を図る。	74部 118名	技術指導のできる顧問が不在となった部活動への部活動指導員の登用		時間数の拡大 人材の拡大
平成24年度の担当課評価	技術指導のできる顧問が不在となった部活動への登用を含め、全中学校74部で外部指導員を活用し、総数118人を登用した。							
平成24年度目標を達成できなかった理由	*****							
備考								
府中市次世代育成支援行動計画推進協議会の評価・提案など	*****							

94

放課後子ども教室事業

児童青少年課

子どもの居場所づくりとして、小学校施設を活用して実施します。
日々の子どもの見守りは委託したNPO法人や青少年育成団体が行います。
学校の制度への理解と実施場所の提供や家庭と地域の方々の協力が不可欠であるため、実施校ごとに実行委員会を組織し、理解と協力を図ります。

重点

区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	実施校 市内22校全校	実施校 市内22校全校	実施校 市内22校全校	実施校 市内22校全校	実施校 市内22校全校	実施校 市内22校全校 学童クラブとの連携の推進		学童クラブとの連携をすすめる
平成24年度の 担当課評価	全校で実施することができました。 学童クラブとの連携については、校庭や体育館で一緒に遊んだり、双方のイベントに招待するなど、児童同士の交流や指導員とスタッフの交流を進めています。							
平成24年度目標を 達成できなかった理由	*****							
備考								
府中市次世代育成支援 行動計画推進協議会の 評価・提案など	*****							

95

児童館の活用(再掲)								子育て支援課・市民活動支援課
市内11か所にある児童館において、子どもの遊び相手や話し相手となる児童館指導員を各館の状況に応じた配置を行ないます。 また、児童館に子育てボランティアを配置し、親同士の交流や親子の交流、そして子育ての悩みを相談し合える場づくり、親同士の仲間づくりを図ります。								重点
区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	[児童館指導員] 週5日(平日)4時間／日	[児童館指導員] 週5日(平日)3時間／日 夏休み等長期休暇中 4時間／日 [平日午前のボランティア配置] 文化センターの児童館の午前中を利用した子育てひろばについて検討しました。	[児童館指導員] 週5日(平日)2～3時間／日 夏休み等長期休暇中 4時間／日 [平日午前のボランティア配置] 文化センターの児童館で子育てボランティアによる子育てひろばを新たに開始しました。(2か所・2回／月)	[児童館指導員] 週5日(平日)2～3時間／日 夏休み等長期休暇中 4時間／日 [平日午前のボランティア配置] 文化センターの児童館で子育てボランティアによる子育てひろばを継続実施。(2か所・2回／月)	[児童館指導員] 週5日(平日)2～3時間／日 夏休み等長期休暇中 4時間／日 [平日午前のボランティア配置] 文化センターの児童館で子育てボランティアによる子育てひろばを継続実施しました。(2か所・2回／月)	[児童館指導員] 週5日(平日)2～3時間／日 夏休み等長期休暇中 4時間／日 [平日午前のボランティア配置] 文化センターの児童館で子育てボランティアによる子育てひろばを継続実施。(2か所・2回／月)		各児童館の実情に応じた児童館指導員の配置 平日の午前中に子育てボランティアを配置し、子育て家庭が集い、交流や情報収集ができる場の提供
平成24年度の担当課評価	[児童館指導員] 児童館指導員の配置については現時点での実施目標は達成されているが、できれば全センター土日も配置するのが望ましい。 [平日午前のボランティア配置] 文化センターの児童館で子育てボランティアによる子育てひろばを開催し、親同士の交流や親子の交流、そして子育ての悩みを相談し合える場や親同士の仲間づくりの場を提供し、より子育てしやすい環境の充実を図りました。							
平成24年度目標を達成できなかった理由	*****							
備考								
府中市次世代育成支援行動計画推進協議会の評価・提案など	*****							

96	学童クラブ(再掲)							児童青少年課
	保護者が就労等により昼間家庭にいないおおむね小学校3年生までの児童の健全育成を行います。7ブロック制による事業運営により、効率化と育成水準の向上を図り、入会希望児童全員を受け入れます。 また、市民ニーズに合った学童クラブのあり方を検討します。							重点
区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	22施設 1,765人	入会率 100% 22施設 1,700人	入会率 100% 22施設 1,659人	入会率 100% 22施設 1,748人(見込み)	入会率 100% 22施設 1,676人	入会率 100% 22施設 1,771人(見込み)		育成環境の充実
平成24年度の 担当課評価	就学児童数の伸びが横ばいであった為、学童クラブの入会児童数も見込みを下回っています。入会率については、入会希望者を全員受け入れているため100%となっています。また、狭隘であった南町学童クラブ育成室を増築し、育成環境の改善を図りました。							
平成24年度目標を 達成できなかった理由	* * * * *							
備考	実施目標欄に記載の人数は入所見込み数。							
府中市次世代育成支援 行動計画推進協議会の 評価・提案など	* * * * *							

97	小学生のためのブックトーク「よむよむ探検隊」(再掲)							図書館
小学4～6年生を対象に、テーマごとに楽しい本の紹介を行います。小学生にとって時間の余裕のある土曜日に設定することで、図書館の利用を促し、読書の楽しさを得てもらいます。								新規
区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況		年5回 28人	年5回 16人	年5回 55人	年5回 33人 (中央図書館)	年5回 55人 (中央図書館)		毎月1回 年12回実施
平成24年度の 担当課評価	開催時間を午前から午後2時に変更した要因もあり、参加者が徐々に増えました。							
平成24年度目標を 達成できなかった理由	時間を変更したことでのPR不足と、公園などで行われるイベントや行事と重なることもあり、参加者が伸び悩みました。							
備考								
府中市次世代育成支援 行動計画推進協議会の 評価・提案など	*****							

中学生ひろば事業

児童青少年課

様々な興味を引き出し、より本格的な活動へのきっかけとして、中学生や高校生を対象とした講座等を充実します。
また、中学生を中心とした活動組織の確立に向けた支援を行います。

重点

区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	4コース 延べ 20回 ヒップホップダンス講座 イラスト講座 延べ 119名	3コース 延べ 14回 延べ 88名	実行委員会7回 講座 1回	中学生による実行委員会にて、企画・運営する。	夏の料理講座 1回 軽音楽講座 4回 を中学生を中心とした実行委員会にて実施。	中学生による実行委員会にて、企画・運営し、参加者を増やす。		5コース 延べ 25回
平成24年度の 担当評価	実行委員会を立ち上げ、中学生の実情に沿った内容(料理講座・軽音楽講座)で実施できた。							
平成24年度目標を 達成できなかった理由	*****							
備考								
府中市次世代育成支援 行動計画推進協議会の 評価・提案など	*****							

99

子どもふれあいボランティア								子育て支援課・保育課
子どもとふれあう機会として、子ども家庭支援センター及び保育所で中学生・高校生のボランティアを募集し受け入れます。								重点
区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	保育所 子ども家庭支援センター 「しらとり」ポップコーン会場	子ども家庭支援センター「たっち」及び保育所で、職場体験ボランティアの中学生66人、夏のボランティア体験の高校生99人、その他637人を受け入れました。	子ども家庭支援センター「たっち」及び保育所で職場体験ボランティアの中学生を118人、夏のボランティア体験で66人受け入れました。	子ども家庭支援センター「たっち」及び保育所で、職場体験ボランティアの中学生、夏のボランティア体験の中高生等の受け入れ		子ども家庭支援センター「たっち」及び保育所で職場体験ボランティアの中学生を126人、夏のボランティア体験で74人受け入れました。		保育所 子ども家庭支援センター「たっち」「しらとり」 ポップコーン会場
平成24年度の 担当課評価	中高生のボランティアを出来るだけ受入、子どもと接する機会を提供しました。							
平成24年度目標を 達成できなかった理由	*****							
備考								
府中市次世代育成支援 行動計画推進協議会の 評価・提案など	*****							

100

おはなし会(再掲)								図書館
おはなし(ストーリーテリング)や絵本の読み聞かせを通して、読書の楽しみ、想像力をはぐくむきっかけとします。平成21年度からは、中央図書館は毎週木曜日(小学生対象の回に参加がほとんどないことより1日2回から1回へ(但し、小学生向けに別事業実施))及び第1土曜日、地区図書館は毎月1回、図書館職員と市民であるおはなしボランティアとの協働で行っています。また、中央図書館では、夏と冬各1回、おたのしみおはなし会を行っています。								重点
区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
実施状況	中央図書館 1,691人 夏のおたのしみおはなし会 (中央)1回 58人(内子ども58人) 冬のおたのしみおはなし会 (中央)1回 35人(内子ども35人) 地区図書館 35回 342人(内子ども275人)	中央図書館 782人 (内子ども588人) 夏のおたのしみおはなし会 (中央)1回 49人(内子ども43人) 冬のおたのしみおはなし会 (中央)1回 29人(内子ども25人) 地区図書館 125回 1,109人(内子ども822人)	中央図書館 871人 (内子ども691人) 夏のおたのしみおはなし会 (中央)45人(内子ども38人) 冬のおたのしみおはなし会 (中央)1回 29人(内子ども24人) 地区図書館 139回 1,135人(内子ども829人)	中央図書館 1,000人 (内子ども950人) 夏のおたのしみおはなし会 (中央)1回 60人(内子ども50人) 冬のおたのしみおはなし会 (中央)1回 50人(内子ども40人) 地区図書館 139回 1,000人(内子ども800人)	中央図書館 945人 (内子ども690人) 夏のおたのしみおはなし会 (中央)1回 44人(内子ども36人) 冬のおたのしみおはなし会 (中央)1回 32人(内子ども23人) 地区図書館 141回 1,104人(内子ども809人)	中央図書館 1,000人 (内子ども950人) 夏のおたのしみおはなし会 (中央)1回 60人(内子ども50人) 冬のおたのしみおはなし会 (中央)1回50人(内子ども40人) 地区図書館 147回 1,150人(内子ども850人)	中央図書館 1,700人 夏のおたのしみおはなし会(中央)1回60人 (内子ども60人) 冬のおたのしみおはなし会(中央)1回60人 (内子ども60人) 地区図書館 144回2,500人 (内子ども2,380人)	
平成24年度の 担当課評価	中央・地区図書館とも定例のおはなし会の活動内容やPR効果などにより参加者が増え、徐々に定着してきています。							
平成24年度目標を 達成できなかった理由	小学生の参加者は、昨年度同様に今年度も減少しています。学校の時間帯や学習塾や習い事などの要因も考えられます。							
備考								
府中市次世代育成支援 行動計画推進協議会の 評価・提案など	*****							

101

ちいさい子のおはなし会(再掲)								図書館
1・2歳の乳幼児と保護者を対象に、絵本の読み聞かせや手遊び、わらべうたなどを行い、読書やことばの楽しさを知ってもらい、子どもと保護者のふれあいを促します。平成21年度から、中央図書館は毎月第2・4木曜日、地区図書館は各館毎月1回、市職員と市民によるおはなしボランティアと協働で実施しています。								重点
区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	中央図書館 24回 825人 (内子ども419人) 地区図書館 46回 942人 (内子ども488人)	中央図書館 22回 633人 (内子ども323人) 地区図書館 125回 1,563人 (内子ども831人)	中央図書館 24回 579人 (内子ども295人) 地区図書館 138回 1,808人 (内子ども968人)	中央図書館 24回 720人 (内子ども360人) 地区図書館 152回 1,900人 (内子ども 950人)	中央図書館 23回 634人 (内子ども319人) 地区図書館 141回 1,786人 (内子ども829人)	中央図書館 24回 720人 (内子ども360人) 地区図書館 147回 1,900人 (内子ども 950人)		中央図書館は現状維持 地区図書館 144回 2,880人 (内子ども2,440人)
平成24年度の 担当課評価	中央図書館は、おはなし会日程表を各行事ごとに配布するなどの効果により、参加人数が増えました。							
平成24年度目標を 達成できなかった理由	地区図書館は減少し、伸び悩みの傾向にあります。小さい子どもを連れての参加となるため、天候にも左右されることも理由に考えられます。							
備考								
府中市次世代育成支援 行動計画推進協議会の 評価・提案など	*****							

102

赤ちゃん絵本文庫(再掲)

図書館

重点

3、4か月児及び1歳6か月児健康診査時に、絵本の読み聞かせやわらべうた、手あそびなどを実施し、保護者とともに読書へのきっかけとします。3、4か月児健康診査では、赤ちゃんの図書館利用カードの登録も行い、図書館利用への働きかけも行います。市職員とおはなしボランティアと協働で実施しています。

区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	利用登録者数 927人 貸出人数 247人 貸出冊数 798冊	利用登録者数 917人 貸出人数 205人 貸出冊数 639冊	利用登録者数914人 貸出人数 259人 貸出冊数 852冊	利用登録者数 950人 貸出人数 270人 貸出冊数 900冊	利用登録者数920人 貸出人数 197人 貸出冊数 529冊	利用登録者数 950人 貸出人数 270人 貸出冊数 900冊		利用登録者数 1,300人 貸出人数 500人 貸出冊数 1,100冊
平成24年度の 担当課評価	職員とボランティアで、本の読み聞かせや登録、図書館の利用などの案内をしています。利用登録者数は昨年度に比べ増えました。							
平成24年度目標を 達成できなかった理由	貸出に関しても声掛けを積極的に行っていますが、決められた時間の、健診の合間での対応に慌ただしさを感じます。特に、天候・子どもの体調・荷物の多さなどの事情も理由に考えられます。							
備考								
府中市次世代育成支援 行動計画推進協議会の 評価・提案など	*****							

103

図書館サービス(再掲)		図書館						
全13館で所蔵する資料を活用し、さらにインターネットやCD-ROMなど新たな媒体も活用しつつ、子どもに読書の楽しさを知らせ、また、子どもの学びや知りたいという好奇心に対応できるように、資料の充実や図書館の使いやすさへの工夫に取り組んでいます。また、きめ細かい読書相談やレファレンスサービスを行うとともに、子どもの心をはぐくむ本との出会いの場として、PFI事業者も含め事業を展開していくなど、図書館ボランティアと協働しながら、また、学校と連携しながら図書館サービスの充実を行います。		重点						
区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	ブックトーク講習会 一般・教師等対象 全 3回 21人 キャンペーン「たびた びよんでほんのた び」子ども対象 758 人 夏休み読書キャン ペーン「本の木だい すき！」子ども対象 917人 出前講座 計4回117 人(内子ども11人) 学校への事業(ブック トーク等) 計4校 253人(内子ども200 人)	学校司書教諭・指導 補助員等へのブック トーク等研修 3回 キャンペーン「たびた びよんでほんのた び」子ども対象 772 人 夏休み読書キャン ペーン「本の木だい すき！」子ども対象 876人 出前講座 計4回93 人 学校への事業 計2校 164人(内子ども124 人)	子ども読書キャン ペーン「たびたびよ んでほんのたび」子 ども対象1,630人 夏休み読書キャン ペーン「この本よん だかい！」子ども対象 968人 出前講座 計3回52 人 学校への事業 計3 校 276人(内子ども も265人)	学校司書教諭・指導 補助員等へのブック トーク等研修 3回 キャンペーン「たびた びよんでほんのた び」子ども対象1,0 00人 夏休み読書キャン ペーン「この本読ん だかい？」子ども対象 1,000人 出前講座 計4回100 人 学校への事業 計4校	学校図書館指導補 助員への学級貸出・ 配送便の説明 子ども読書キャン ペーン「たびたびよ んでほんのたび」子 ども対象1,399人 夏休み読書キャン ペーン「この本だい すき！」子ども対象 8 76人 出前講座 計2回22 人 学校への事業 計6校 287人(内子ども274 人)	学校司書教諭・指導 補助員等への研修 等 2回 キャンペーン「たびた びよんでほんのた び」子ども対象1,3 00人 夏休み読書キャン ペーン「この本読ん だかい？」子ども対象 1,000人 出前講座 計3回70 人 学校への事業 計5 校	キャンペーン 参加子ども人数 1,000人 夏休み読書キャン ペーン 参加子ども人数 1,200人 出前講座 6回 学校への事業 6校	
平成24年度の 担当課評価	学校司書教諭や指導補助員への研修は、学校側の都合で行われませんでした。子ども読書キャンペーンや夏休みキャンペーンは、行事としては定着してきていますが、参加者は減少となりました。学校への事業は、小学校からの依頼で読み聞かせについての講義・実習を行いました。							
平成24年度目標を 達成できなかった理由	子ども読書キャンペーンや夏休みキャンペーンの参加者の減少は、テーマ本(ともだち)の範囲が不明瞭だったことと、学校の夏休み短縮(公立は29日始業日)などの影響が考えられます。							
備考								
府中市次世代育成支援 行動計画推進協議会の 評価・提案など	*****							

104

ジュニアスポーツ指導者育成

生涯学習スポーツ課

子どもたちがスポーツを心から楽しむために、スポーツ精神を理解し、指導、助言、伝授する指導者の資質の向上のための支援事業を行います。								重点
区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	ジュニアスポーツ指導者講習会年3回 177人参加 「スポーツ事故と法的責任」参加者数 105人 「子どものからだづくり(実技)」参加者数 38人 「栄養学」参加者数 34人	ジュニアスポーツ指導者講習会 実施回数 0回	ジュニアスポーツ指導者講習会 実施回数1回 「子どもたちの能力を向上させるためのコーチングとは？」 65人参加	ジュニアスポーツ指導者講習会 2回実施	ジュニアスポーツ指導者講習会 実施回数2回 69人参加 「子どもの体力の変遷とスポーツ・身体活動」 43人参加 「指導に役立つ非言語コミュニケーション」 26人			指導者の資質向上
平成24年度の 担当課評価	目標回数実施し、参加者からも好評を得たため、効果はあったと考える。 今後も指導者のニーズにあった講習会を開催していきたい。							
平成24年度目標を 達成できなかった理由	*****							
備考								
府中市次世代育成支援 行動計画推進協議会の 評価・提案など	*****							

118

105

一般事業主行動計画策定の推進								子育て支援課
「次世代育成支援対策推進法」では、301人以上（平成23年4月1日以降は101人以上）の労働者を雇用する事業主は、一般事業主行動計画を策定し、速やかに労働局に届けることとなっております。 300人以下（平成23年4月1日以降は100人以下）の場合は、同様の努力義務があるとしていますが、努力義務企業に対して一般事業主行動計画を策定するよう啓発していきます。また、一般事業主行動計画の認定を受けた市内企業を市のホームページなどで公表していきます。								新規
区 分	現状 （策定時）	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況		一般事業主行動計画に関することや、その認定を受けた企業を市のホームページで公開しました。	一般事業主行動計画に関することや、その認定を受けた企業を市のホームページで公開しました。	一般事業主行動計画に関することについてホームページで情報提供し、啓発に努めます。	一般事業主行動計画に関することや、その認定を受けた企業を市のホームページで公開しました。	一般事業主行動計画に関することについてホームページで情報提供し、啓発に努めます。		努力義務企業の「一般事業主行動計画」策定促進
平成24年度の担当課評価	府中市ホームページにおいて、一般事業主行動計画に関することや、その認定を受けている企業の一覧表（東京都労働局HPへのリンク）を公開し、啓発に努めました。							
平成24年度目標を達成できなかった理由	*****							
備考								
府中市次世代育成支援行動計画推進協議会の評価・提案など	*****							

107

特定事業主行動計画の推進

職員課

重点

「次世代育成支援対策推進法」では、国や地方公共団体の機関に対して、特定事業主としての取組を行動計画に示すことを義務付けています。
府中市では、府中市特定事業主行動計画後期計画を策定し、その取組を実行することともに、市のホームページなどで公表します。また、毎年度、取り組む状況について市のホームページなどで公表していきます。

区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	出産支援休暇(2日以上取得)率80.6% 子育て意識啓発目的研修の実施 男性職員の育児休業取得 1人 水曜日定時退庁の励行	制度や計画の周知(子育て関連制度のリーフレット作成・配付、職員報への関連記事の掲載) 育児休業者への職員報配付 水曜日の定時退庁の励行	育児休業経験者へのアンケート 水曜日の定時退庁の励行 育児休業者への職員報配付	制度や計画の周知(職員報への関連記事の掲載等) 水曜日の定時退庁の励行	制度や計画の周知(育児休業経験者アンケートの集計結果公表、職員報への関連記事の掲載) 育児休業者への職員報配付 水曜日の定時退庁の励行	制度や計画の周知(職員報への関連記事の掲載等) 水曜日の定時退庁の励行		出産支援休暇(2日以上取得)率100% 男性職員の育児休業取得者の増加
平成24年度の担当課評価	後期計画3年目である平成24年度は、制度等の周知に重点を置いた取組を行いました。平成24年度では実施目標を達成していますが、制度等の周知については、今後も継続して取り組む必要があります。							
平成24年度目標を達成できなかった理由	*****							
備考								
府中市次世代育成支援行動計画推進協議会の評価・提案など	*****							

子育て関連団体と地域とのネットワーク化(再掲)								子育て支援課
子育てに関わる団体等による組織を設け、団体間の情報交換や地域の実情に応じた取り組みを支援します。								重点
区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	地域子育てひろば活動団体との情報交換	子育てひろば団体交流会を実施し、202組、399人の親子が参加しました。	子育てひろば団体交流会を実施し、189組、364人の親子が参加しました。	子育てひろば団体交流会の実施	子育てひろば団体交流会を実施し、267組、530人の親子が参加するなど、子育てグループ等の地域グループの活動支援を継続し、子育て関係団体と地域とのネットワーク化を図りました。	子育てひろば団体交流会を継続して実施するなど、子育てグループ等の地域グループの活動支援を継続し、子育て関係団体と地域とのネットワーク化を図ります。		ひろば会議の継続並びに子ども家庭支援センター運営協議会における子育て関係団体と地域のネットワーク化
平成24年度の 担当課評価	市内で子育てひろばを実施している方達と共催で、ルミエール府中において「ひろげよう！子育てひろばのわ」というイベント名で交流会を開催しました。出産を控えた妊婦さんと育児中の母たちの交流できる機会も作りました。							
平成24年度目標を 達成できなかった理由	*****							
備考								
府中市次世代育成支援 行動計画推進協議会の 評価・提案など	*****							

目標9 安全・安心のまちづくりの推進

109

ユニバーサルデザインの推進

地域福祉推進課

ユニバーサルデザインを「情報面」、「意識面、制度面」、「物理面」の視点で考え、市民とも協働しながら事業を推進し、高齢者や障害のある方だけでなく、子ども・妊産婦・子どもづれの方などすべての人が安全で、安心して、かつ快適に暮らせるまちづくりを推進します。
施設整備の際には、子どもにも分かりやすい案内表示や子どもでも使用しやすいデザインにするなど、子どもの視点に配慮して、子育て支援環境の整備をはかりま
す。

重点

区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	施設整備事前協議 件数 119件 福祉環境整備事業 の助成 2件 バリアフリーマップの 印刷 1,000部 福祉まつりでのPR活 動の実施	施設整備事前協議 件数 135件 福祉環境整備事業 の助成 4件 福祉まつりでのPR活 動の実施	施設整備事前協議 件数 110件 福祉環境整備事業 の助成 2件 福祉まつりでのPR活 動の実施	施設整備事前協議 件数 110件 福祉環境整備事業 の助成 3件 福祉まつりでのPR活 動の実施	施設整備事前協議 件数 112件 福祉環境整備事業 の助成 4件 福祉まつりでのPR活 動の実施	施設整備事前協議 件数 115件 福祉環境整備事業 の助成 4件 福祉まつりでのPR活 動の実施		子どもの視点に立っ たデザインの充実
平成24年度の 担当課評価	今年度の実績は、目標をやや上回りました。施設整備にあたっては、だれでもトイレ(ベビーベッド、ベビーチェアが整備されている)やエレベーターの設置を進め、子ども・妊産婦・子どもづれの方(ベビーカー利用者)が快適に暮らせるまちづくりを推進しました。							
平成24年度目標を 達成できなかった理由	*****							
備考								
府中市次世代育成支援 行動計画推進協議会の 評価・提案など	*****							

キッズデザインの啓発								子育て支援課
子どもの視点に立った、子どもが安全で安心できる環境づくりを目指すキッズデザイン重視の事業を展開していくため、キッズデザインの普及・啓発に努めます。								新規
区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況		キッズデザインの内容の研究	ユニバーサルデザイン、キッズデザインの観点から、市庁舎を都の実施する「赤ちゃん・ふらっと」対象施設となるよう庁舎管理の部署と調整し、その認定を受けました。	キッズデザインの啓発についての研究するとともに、都の実施する「赤ちゃん・ふらっと」について、子育てサイト内で周知・啓発していく。	ユニバーサルデザイン、キッズデザインの観点から、都の実施する「赤ちゃん・ふらっと」について、子育てサイトや子育てのたまたま箱を活用し、周知・啓発に努めました。	キッズデザインの啓発についての研究するとともに、都の実施する「赤ちゃん・ふらっと」について、機会を捉えて周知・啓発していく。		関係機関に対し、キッズデザインの普及・啓発
平成24年度の担当課評価	キッズデザインの観点から、子育てサイトや子育てのたまたま箱を活用し、「赤ちゃん・ふらっと」対象施設について周知・啓発を行いました。							
平成24年度目標を達成できなかった理由	*****							
備考								
府中市次世代育成支援行動計画推進協議会の評価・提案など	*****							

自転車の安全利用の推進								地域安全対策課
中学生を対象に、交通安全対策を通じて、生命の大切さを考える機会を提供します。スクエアードストリート教育技法(スタントマンによる交通事故を再現することで、自転車のルール違反がなぜ危険なのかを生徒に視覚的に理解させる)を実施し効果を高めます。 また、PTAの参加を得て、交通安全対策の充実を図ります。								重点
区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	市立中学校 1校	市立第二中学校 市立第三中学校 市立第四中学校	市立第六中学校 市立第七中学校	市立第五中学校 市立第八中学校	市立第八中学校 市立第九中学校	市立第五中学校 市立浅間中学校		市立中学校 全11校
平成24年度の 担当課評価	目標どおり2校実施。交通事故を再現し、直視することによって、交通ルールと生命の大切さを視覚的に理解させることができた。							
平成24年度目標を 達成できなかった理由	*****							
備考								
府中市次世代育成支援 行動計画推進協議会の 評価・提案など	*****							

学校施設整備								総務課
学校施設は、児童・生徒の学習や生活の場として、豊かな人間性をはぐくむにふさわしく、快適で十分な安全性などを備えた安全・安心なものでなければなりません。このため、早急に施設の耐震化に取り組むとともに、新たなニーズに対応(ユニバーサルデザインを考慮)した教室の整備を推進します。								重点
区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	小学校耐震実施設計 4校 小学校耐震補強工事 4校 中学校耐震実施設計 2校	小学校耐震実施設計 5校 小学校耐震補強工事 6校 小学校改築工事実施設計 1校 中学校耐震実施設計 3校 中学校耐震補強工事 4校 中学校改築に伴う仮設校舎築造及び既存校舎解体 1校	小学校耐震補強工事 5校 小学校改築工事 1校 中学校耐震補強工事 1校 中学校改築工事 1校	小学校耐震補強工事 6校 小学校改築工事 1校 中学校耐震補強工事 3校 中学校改築工事 1校	小学校耐震補強工事 6校 小学校改築工事 1校 中学校耐震補強工事 3校 中学校改築工事 1校	小学校耐震補強工事 2校 小学校改築工事 1校 中学校耐震補強工事 2校		全ての学校の耐震化の終了
平成24年度の 担当課評価	学校施設耐震化事業実施計画(見直し後)どおりに耐震化を進めることができました。							
平成24年度目標を 達成できなかった理由	*****							
備考								
府中市次世代育成支援 行動計画推進協議会の 評価・提案など	*****							

113

公園・緑地(再掲)

公園緑地課

市内のどこからでも歩いていける範囲に公園があることを目指し、公園の整備を進めます。街区公園など地域に密着した公園は、コミュニティの場として活用できるように、地域の人びとが主体となった管理・運営を行います。また、子どもが安心して楽しく利用できるよう、安全に配慮した遊具等の設置や安全管理、砂場などの衛生管理を行います。

重点

区 分	現状 (策定時)	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度		平成25年度 実施目標	平成26年度 実績	策定時の目標
				実施目標	実績			
実施状況	181ha (市面積の6.34%)	老朽化が激しい木製複合遊具の取替え(1公園)や砂場殺菌(全公園)を実施できました。	老朽化が激しい木製複合遊具の取替え(1公園)や改修(2公園)工事、また、砂場殺菌(全公園)を実施できました。	老朽化した公園遊具などの改修や取替え、砂場の砂殺菌、補充作業を行う。	遊具の新設(2公園)工事や砂場殺菌(全公園)を実施できました。	老朽化した公園遊具などの改修や取替え、砂場の砂殺菌、補充作業を行う。		子どもが安心して楽しく利用できる公園整備
平成24年度の担当課評価	限られた財源の中、すべての公園の老朽化した施設に対応することはできませんが、平成24年度目標は達成できました。平成25年度以降も引き続き、老朽化が進み、危険度の高いものから順次、改修等を行っていきます。							
平成24年度目標を達成できなかった理由	*****							
備考								
府中市次世代育成支援行動計画推進協議会の評価・提案など	*****							

4 府中市次世代育成支援行動計画の実施状況と評価等（評価指標）

(1) 府中市次世代育成支援行動計画の評価指標の状況

行動計画では、利用者の視点に立った評価指標を設定して点検・評価を行い、施策の改善につなげていくこととしており、その成果を段階的に把握できるよう、評価指標が設定されています。

下記の表の内、特に記載がない限り、現状が平成 20 年度、目標が平成 26 年度です。ただし、区分が iii の評価指標は、現状が平成 18 年度、目標が平成 25 年度となっています。

指標の区分について

i : 国の「後期次世代育成支援行動計画策定の手引き」に「全国共通の指標として設定が望ましいもの」として記載があるもの

ii : 国の「後期次世代育成支援行動計画策定の手引き」に記載があるもの

iii : 第5次府中市総合計画後期基本計画に記載があるもの

iv : 府中市が本計画で新たに設定したもの

全体							
	評価指標	現状	H22	H23	H24	目標	備考
1	出生数の増加	2,313人	2,366人	2,310人	2,233人	増加	ii
2	合計特殊出生率の増加	1.32	1.31	1.35	1.35	増加	ii
3	世帯あたりの子ども数の増加	1.58人		1.64人		増加	ii

目標1 子育て不安の解消							
	評価指標	現状	H22	H23	H24	目標	備考
1	子育てを楽しんでいる保護者の割合(市民意向調査)	就学前児童 64.3%		63.3%		増加	i
		小学生 60.6%		63.3%			
2	子育てに自信がもてなくなる保護者の割合(市民意向調査)	就学前児童 66.6%		66.4%		減少	i
		小学生 61.9%		66.7%			
3	子育てについて気軽に相談できる人がいる保護者の割合(市民意向調査)	就学前児童 91.2%		92.1%		増加	i
		小学生 92.4%		90.2%			
4	父親の子育てのかかわり方が協力的であると答えた母親の割合(市民意向調査)	就学前児童 50.0%		48.2%		増加	ii
		小学生 40.1%		42.5%			
5	子育てに不安を感じている保護者の割合(子ども家庭支援センターで受けた相談のうち、育児不安に関する相談の割合)	59.2% (H18)	64.6%	70.8%	67.6%	孤立化した 育児家庭の 減少	iii
6	育児相談件数	1,008件 (H18)	830件	787件	788件	増加	iii
7	児童虐待による保護件数	12件(H18)	24件	20件	22件	減少	iii
8	新生児の訪問率	65%	90%	95%	95%	100%	iv
		3～4か月児健康診査 97.0%	97.9%	97.1%	97.1%		
		1歳6か月児健康診査 96.1%	94.1%	95.4%	95.2%		
9	健康診査を受診した割合	3歳児健康診査 93.0%	92.5%	95.1%	93.3%	100%	iv

目標2 地域における子育て支援								
評価指標		現状	H22	H23	H24	目標	備考	区分
1	子育てについて気軽に相談できる近所の人 が在る保護者の割合(市民意向調査)	18.1% 20.7%		15.6% 18.3%		増加		i
2	子育てひろば「ポップコーン」実施会場数	6会場(H18)	6会場	6会場	6会場	11会場		iii
3	子育てひろば事業実施施設数	6施設(H21)	7施設	7施設	9施設	8施設	A型の施設数を指標としている ※H24 B型1施設・C型2施設	iii
4	保育所地域交流事業実施施設数	16か所/月1回 (H18)	15か所/週1回 1か所/月3回	15か所/週1回 1か所/月3回	15か所/週1回 1か所/月3回	16か所 月2回以上		iii
5	安心して子どもを産み育てることができる と感じている市民の割合(市民意識調査結果)	35.4%(H18)	42.8%	41.1%	46.8%	50.0%以上		iii

目標3 保育サービスの充実								
評価指標		現状	H22	H23	H24	目標	備考	区分
1	希望した時期に保育サービスを利用できた人の割合(市民意向調査)	42.8%		47.2%		増加		i
2	認可保育所待機児童数	301人(H21)	227人	252人	182人	0人	国基準(認可外保育所に入所中の待機児童を含まない)	ii
3	ファミリー・サポート・センター事業会員数	1,107人(H18)	1,385人	1,440人	1,426人	1,300人		iii
4	一時預かり事業を実施する施設数	10施設(H18)	13施設	13施設	14施設	15施設		iii
5	認可保育所入所定員数	3,589人(H21)	3,911人	4,025人	4,336人	4,343人		ii
6	午後7時以上の延長保育を実施する施設数	全施設	全37施設	全38施設	全41施設	全施設		ii
7	出産前後に離職した人で、「保育サービスが 整っていたら就労を継続していた」と回答する 人の割合(市民意向調査)	30.4% 26.0%		29.6% 34.3%		減少		iv

目標4 母と子どもの健康支援								
評価指標		現状	H22	H23	H24	目標	備考	区分
1	定期予防接種の接種割合	BCG 98.2%(H18) ポリオ 92.9%(H18) MR 93.9%(H18)	98.1% 94.4% 96.4%	95.5% 73.1% 91.7%	94.6% 91.6% 91.2%	100%		iii
2	健康診査を受診した割合	3～4か月児健康診査 97.0% 1歳6か月児健康診査 96.1% 3歳児健康診査 93.0%	97.9% 94.1% 92.5%	97.1% 95.4% 95.1%	97.1% 95.2% 93.3%	100%		iv
3	朝食をほぼ毎日食べる子どもの割合(市民意向調査)	小学生 96.8%		97.8%		増加		ii

目標5 ひとり親家庭への支援								
評価指標		現状	H22	H23	H24	目標	備考	区分
1	子育てを楽しいと感じる親の割合(市民意向調査)	43.6%		53.3%		増加		i
2	母子自立支援相談件数	2,534件(H18)	2,415件	2,261件	2,465件	増加		iii
3	母子家庭自立支援教育訓練給付金支給者数	年9人(H18)	年3人	年2人	年2人	増加	国・都が実施しているより有利な類似制度への連携を実施	iii
4	母子家庭高等技能訓練促進費支給者数	年4人(H18)	年11人	年21人	年19人	増加	※H24 11名(ハローワークへ連携)	iii
5	子育てについて気軽に相談できる人がいるひとり親家庭の保護者の割合(市民意向調査)	78.2%		79.7%		増加		iv
6	児童扶養手当の一部支給の割合	46.3%	47.3%	45.1%	42.2%	増加		iv

目標6 障害のある子どもと家庭への支援								
評価指標		現状	H22	H23	H24	目標	備考	区分
1 健康診査を受診した割合	3～4か月児健康診査	97.0%	97.9%	97.1%	97.1%	100%		iv
	1歳6か月児健康診査	96.1%	94.1%	95.4%	95.2%			
	3歳児健康診査	93.0%	92.5%	95.1%	93.3%			
2 要支援の疑いがある乳幼児を関係機関へつなげていけた割合		76.4%	89.1%	92.0%	85.0%	増加		iv

目標7 次代を担う人の育成と教育の充実								
評価指標		現状	H22	H23	H24	目標	備考	区分
1 特別な支援を必要とする児童・生徒の指導に関する研修を受けた教員の数		33人(H18)	39人	63人	45人	510人	目標は計画期間(5年)の延べ人数	iii
2 青少年対策地区委員会の活動回数		356回(H18)	358回	359回	370回	396回		iii
3 子どもが学校でいじめを受けたことがある割合(市民意向調査)		23.4%		22.3%		減少		iv
4 ALTを活用した小学校での英語教育の1クラス当たり年間実施時間数(小学校3年生以上)		15時間(H18)	3・4年 15時間 5・6年 25時間	3・4年 計20時間 5・6年 25時間	3・4年 10時間 5・6年 25時間	35時間		iii
5 ITを活用できる教員の割合		65.8%(H18)	59.5%	55.0%	74.2%	90%以上		iii
6 家庭での食事や生活を通じて、自分の子どもが健康的な食習慣を身に付けていくことができると思う保護者の割合(健康的な食習慣の実施率)		35.2%(H18)				50%以上		iii
7 朝食をほぼ毎日食べる割合(市民意向調査)	中学生	88.7%		94.3%		増加		ii
	高校生	81.4%		83.4%				

目標8 ワーク・ライフ・バランスの推進								
評価指標		現状	H22	H23	H24	目標	備考	区分
1 仕事時間とプライベート等生活時間の現実と希望の差(「仕事時間の優先」度の現実と希望との差)(市民意向調査)	就学前児童	17.8ポイント		12.3ポイント		減少		i
	小学生	22.3ポイント		14.3ポイント				
2 父親の子育てのかかわり方が協力的であると答えた母親の割合(市民意向調査)	就学前児童	50.0%		48.2%		増加		ii
	小学生	40.1%		42.5%				
3 性別による役割分担意識にとられない人の割合		49.4%(H18)	50.6%			75%以上		iii
4 出産前後に離職した人で、「職場において育児休業制度などの仕事と家庭の両立支援制度が整い、働き続けやすい環境が整っていれば継続して就労していた」と回答する人の割合(市民意向調査)	就学前児童	33.8%		41.2%		減少		iv
	小学生	31.8%		33.2%				

目標9 安全・安心のまちづくりの推進								
評価指標		現状	H22	H23	H24	目標	備考	区分
1 5歳以下の交通人身事故発生件数		33人	15人	25人	21人	減少		ii
2 子どもの交通事故死傷者数		193人	135人	96人	70人	減少		iv

※市民意向調査による平成23年度の数値については、各調査の対象者の年齢構成の比が前回(平成20年度)の調査と同様となるよう補正した数値を採用しています。

(2) 府中市次世代育成支援行動計画推進協議会の評価・提案等

・目標2-指標3「子育てひろば実施施設数」

A型の子育てひろばの施設数を指標とし、B型・C型の子育てひろばは含まれていないとのことだが、その旨備考欄等に記載するなど、分かりやすい表記をしていただきたい。

・目標3-指標2「認可保育所待機児童数」

待機児童数については国の基準に基づく数値であり、認可保育所に入所できず認可外保育所に入所している児童は含まれていないとのことだが、その旨備考欄に記載するなど、分かりやすい表記をしていただきたい。

・目標5-指標3・4「母子家庭自立支援教育訓練給付金支給者数」「母子家庭高等技能訓練促進費支給者数」

支給数が減少している理由について、国や東京都が実施するより優位な類似制度の活用をすすめ、ハローワーク等に連携している状況があるとのことだが、類似制度の利用人数が何名というように具体的な数値を盛り込まないと、評価ができないのではないかと。備考欄でその人数等を記載するなど、工夫していただきたい。

・目標7-指標1「特別な支援を必要とする児童・生徒の指導に関する研修を受けた教員の数」

目標の510人という数値と、各年度の実績値がかけ離れている。目標値は計画期間5年間の延べ人数とのことだが、その旨備考欄に記載するなど、分かりやすい表記をしていただきたい。また、今後は目標値の根拠を明確にして目標設定することが課題である。

・評価指標全体に関わるもの

国や都の制度改正や市民ニーズの変化など、市政を取り巻く状況が変化するなかで、長・中期的な計画の目標をどのように設定するか、また計画途中での目標の見直しをどのように行っていくかなどが、今後の課題である。また、次回の目標設定の際は、その評価の根拠を明確にし、市民から見てももっと分かりやすくシンプルに評価できるような評価項目、評価の方法について検討していく必要がある。

5 参考

(1) 開催記録

回	開催日	主な内容
第1回	平成25年6月11日(火)	○ 府中市次世代育成支援行動計画事業の実施状況と評価
第2回	平成25年6月26日(水)	○ 府中市次世代育成支援行動計画評価指標の状況と評価

※府中市次世代育成支援行動計画の平成24年度の進捗状況について評価等を行なった協議会の開催についてのみ記載しています。

（２）府中市次世代育成支援行動計画推進協議会設置要綱

（趣旨）

第１条 この要綱は、府中市次世代育成支援行動計画（以下「行動計画」という。）の推進に必要な事項について協議するため、府中市次世代育成支援行動計画推進協議会（以下「協議会」という。）を設置し、その組織及び運営に関して必要な事項を定めるものとする。

（所掌事務）

第２条 協議会は、市長の依頼により、次に掲げる事項について協議し、その結果を市長に報告する。

- （１） 行動計画に基づく事業の実施状況の評価に関する事項
- （２） 行動計画の内容改善に関する事項
- （３） その他次世代育成支援施策及び行動計画の推進に関し、市長が必要と認める事項

（組織）

第３条 協議会は、次に掲げる者のうちから市長が依頼する委員１９人以内をもって組織する。

- （１） 学識経験者 １人
- （２） 社会福祉法人府中市社会福祉協議会の代表者 １人
- （３） 府中市私立幼稚園協会の代表者 １人
- （４） 府中市私立保育園園長会の代表者 １人
- （５） 府中市立小学校校長会の代表者 １人
- （６） 府中市立中学校校長会の代表者 １人
- （７） 府中市立小中学校ＰＴＡ連合会の代表者 １人
- （８） むさし府中商工会議所の会員 ２人以内
- （９） 子育てに関するＮＰＯ法人の代表者 １人
- （１０） 府中市民生委員児童委員協議会の代表者 １人
- （１１） ファミリー・サポート・センターの会員 １人
- （１２） 府中市自治会連合会の代表者 １人
- （１３） 府中市青少年委員 １人
- （１４） 公募による市民 ２人以内
- （１５） その他市長が必要と認める者 ３人以内

（任期）

第４条 委員の任期は２年とする。ただし、再任を妨げない。

２ 委員が欠けた場合における補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

（会長及び副会長）

第５条 協議会に会長及び副会長を置く。

２ 会長は、委員の互選とし、副会長は会長が指名する。

- 3 会長は、協議会の会務を総理する。
- 4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 協議会の会議は、会長が招集する。

- 2 協議会は、委員の過半数以上が出席しなければ、会議を開くことができない。
- 3 協議会の議事は、出席した委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。
- 4 会長は、特に必要があると認めるときは、委員以外の者を会議に出席させて意見を述べさせ、又は説明させることができる。

(庶務)

第7条 協議会の庶務は、子ども家庭部子育て支援課において処理する。

(雑則)

第8条 この要綱に定めるもののほか協議会の運営に関し必要な事項は、会長が定める。

付 則

- 1 この要綱は、平成18年2月16日から施行する。
- 2 この要綱が施行した後、最初に委員となった者の任期は、平成18年2月28日から平成20年3月31日までとする。

(3) 府中市次世代育成支援行動計画推進協議会委員名簿

選出区分	役職	新任	氏名	
学識経験者	日本女子大学 人間社会学部 教授		岩田 正美	イワタ マサミ
社会福祉法人府中市社会福祉協議会の代表者	府中市立心身障害者福祉センター 所長		桑田 智	クワタ サトシ
府中市私立幼稚園協会の代表者	府中市私立幼稚園協会 会長 (府中白糸台幼稚園 園長)		平田 嘉之	ヒラタ ヨシユキ
府中市私立保育園園長会の代表者	府中市私立保育園園長会 事務長 (南分倍保育園 園長)		木下 義明	キノシタ ヨシアキ
府中市立小学校の校長の代表者	府中市立矢崎小学校 校長		佐久間 修	サクマ オサム
府中市立中学校の校長の代表者	府中市立府中第七中学校 校長		白石 祐二	シライシ ユウジ
府中市立小中学校PTA連合会の代表者	府中市立小中学校PTA連合会 庶務幹事		小林 雄一郎	コバヤシ ユウイチロウ
むさし府中商工会議所の会員	むさし府中商工会議所 副会頭		岡野 擴	オカノ ヒロム
むさし府中商工会議所の会員	むさし府中商工会議所 常議員		臼井 正	ウスイ タダシ
子育てに関するNPO法人の代表者	NPO法人パーソナルケアサービス みもぞ 理事		斎藤 厚子	サイトウ アツコ
子育てに関するNPO法人の代表者	NPO法人ACT府中たすけあいワーカーズ ぼぼ コーディネーター		小出 由美子	コイデ ユミコ
府中市民生委員児童委員協議会の代表者	府中市民生委員児童委員協議会 会長代理		横山 年子	ヨコヤマ トシコ
ファミリー・サポート・センターの会員	府中市ファミリー・サポート・センター アドバイザー兼提供会員		吉田 紀子	ヨシダ ノリコ
府中市自治会連合会の代表者	府中市自治会連合会 生活安全対策部長		大木 榮詮	オオキ ヒデアキ
府中市青少年委員	府中市青少年委員会 指導部長 (府中天神町幼稚園 園長)		中田 徳彦	ナカダ ナルヒコ
公募による市民			室 惇子	ムロ ジュンコ
連合東京三多摩・東部第二地区協議会の代表者	連合三多摩東部第二地区協議会 代表 (東芝府中労働組府中支部 書記長)	☆	長崎 益治	ナガサキ ヨシハル

(選出区分順・敬称略)

府中市次世代育成支援行動計画推進協議会報告書

（平成24年度府中市次世代育成支援行動計画進捗状況等評価）

発行年月日 平成25年11月

発行 府中市子ども家庭部子育て支援課